

HITACHI
Inspire the Next

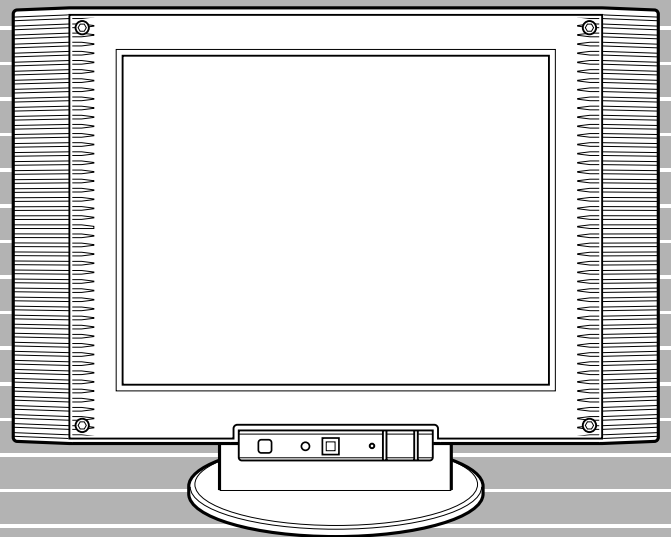
日立カラー液晶テレビモニター

PriusView

形名

C15-LC2100

取扱説明書



マニュアルはよく読み、保管してください。

■製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

■このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

はじめに

このたびは 15 型スーパーピュアカラー液晶テレビ **PriusView** (以下、液晶テレビ) をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

液晶テレビは、テレビとパソコン用ディスプレイの 2 つの機能を備えています。

このマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。パソコンに接続するときは、パソコンのマニュアルもあわせてお読みください。

ご使用になる前に、「仕様」の付属品欄 [41](#) で、すべてのものが揃っているかご確認ください。

液晶テレビのお問い合わせは、お問い合わせ先 [37](#) をご参照ください。

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容について、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 漏洩電流に関する規制 (パソコン漏洩電流ガイドライン)
この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合しています。
- ENERGYSTAR® について
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。コンピュータ用ディスプレイとして用いる時には、国際エネルギースタープログラムの基準を満たしています。
『国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク (ロゴ) は参加各国の間で統一されています。』
- 輸出規制について
本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、お問い合わせ先にお問い合わせください。

ENERGYSTAR は、アメリカ合衆国環境保護庁の登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	
目次	1
安全にお使いいただくために	2
警告ラベル	8
このマニュアルの見かた	8
お使いになる前の準備	9
各部の名称	10
アンテナ線を接続するには	12
ほかの機器と接続するには	14
パソコンと接続するには	16
テレビ放送を見るには	19
音声内容を選ぶには	20
チャンネル番号などを知るには	20
音を一時的に消すには	21
映像・音声設定をするには	22
お好みの設定を変えるには	23
ほかの機器を使うには	24
液晶テレビで操作するには	25
受信設定について	26
パソコンで使うには	31
人間工学的ディスプレイ使用のススメ	36
アフターケアについて	37
お問い合わせ先	37
故障かな?と思ったら	38
ラスターパネルの取り外し・取り付け	39
さくいん	40
仕様	41
オプション	41



安全にお使いいただくために

安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
 - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



警告

これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。



注意

これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

注意

これは、装置の重大な損傷、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



【表記例1】感電注意

この図記号は注意していただきたいことを示し、この中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



【表記例2】分解禁止

この図記号は行ってはいけないことを示し、この中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け

この図記号は行っていただきたいことを示し、この中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

警告



異常な熱さ、煙、異常音、異臭



電源プラグをコンセントから抜く

万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。



修理・改造・分解



自分で修理や改造・分解をしないでください。火災や感電、やけどの原因になります。特に裏ぶたやカバーを外したりしないでください。



装置内部への異物の混入



通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



電源コードの扱い

電源コードは必ず付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱いください。取り扱いを誤ると、電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。

- ・ものを載せない
- ・引っ張らない
- ・押しつけない
- ・折り曲げない
- ・加工しない
- ・熱器具のそばで使わない
- ・束ねない



揮発性液体の近くでの使用

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、液晶テレビの近くで使わないでください。液晶テレビの中に入って引火すると火災の原因になります。



電源プラグの抜き差し



- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。



付属品の使用

AC アダプターやインターフェースケーブルなどは、必ず付属または指定のものをご使用ください。それ以外のものを使用すると、電圧、最大出力電流や+ - の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。



電源プラグなどの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



落下などによる衝撃

落下させたり、ぶつけるなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



使用する電源

使用できる電源は交流 100V です。それ以外の電圧では使用しないでください。電圧の大きさに従って内部が破損したり過熱・劣化して感電や火災の原因になります。

警告



日本国以外での使用

液晶テレビは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており液晶テレビは適合しません。



電池の廃棄

取り外した電池を廃棄するときは、お買い求め先に相談していただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。



電池の保管

- ・電池を保管する場合は、端子に絶縁テープをはり、絶縁状態にしてください。絶縁状態にしないで電池を保管すると、端子間どうしが接触ショートし過熱・破裂・発火などでけがをしたり、火災の原因になります。
- ・電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



電池の取り扱い

電池は次のことに注意してお取り扱いください。取り扱いを誤ると、液漏れ、過熱・破裂・発火し、火災やけがの原因になります。

- ・電池の+、-を正しく入れる
- ・火の中に入れない
- ・ショートさせたり、分解、加熱しない
- ・指定以外の電池は使用しない
- ・電池の+、-部に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない
- ・電池を金属性のピンセットなどでつかまない
- ・電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく

[関連ページ](#) 9



タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



湿気やほこりの多い場所での使用



浴槽、洗面器、台所の流し台、洗濯機、加湿器のそばなど、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



通気孔



通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



ACアダプターの取り扱いについて

- ・高温多湿の環境で使用しないでください。
- ・水に濡らしたり、濡れた手で触れないでください。感電の原因となることがあります。
- ・液晶テレビ以外には使用しないでください。感電、火災、装置破損の原因となることがあります。
- ・布団などにくるんだり、熱がこもるような環境で使用したり、放置したりしないでください。火災の原因となることがあります。



アンテナ端子への接続



雷が鳴っているときは、液晶テレビの接続およびアンテナ端子への接続作業を中止してください。誘導雷で発生する高電圧によって感電するおそれがあります。



梱包用ポリ袋について

液晶テレビを包装しているポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。



アンテナ工事について

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

- ・送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- ・特に BS、CS 放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。



電源スイッチについて

液晶テレビは電源スイッチをOFFにし電源ランプが消えていても、電源から遮断されていません。電源プラグがすぐに抜くことができるように設置してください。



液晶テレビの移動



電源プラグ、アンテナ接続ケーブルなどの外部の接続線をつないだまま移動させないでください。火災・感電・けがの原因となることがあります。

⚠ 注意



接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所にも置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



液晶パネルの破損

液晶パネルはガラスで出来ています。液晶パネルが破損したとき、ガラスの破片には直接触れないでください。けがをするおそれがあります。



不安定な場所での使用



傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



目的以外の使用



踏み台や腰掛けなど、液晶テレビ本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりし、けがや故障の原因になります。



ケーブルについて



- ・ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。
- ・ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。



ヘッドホンやイヤホンについて

ヘッドホンやイヤホン使用時は、適度な音量でご使用ください。音量が大きすぎると難聴になるおそれがあります。

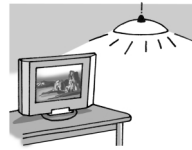


スタンドについて

液晶テレビを前後に傾けるとき、スタンド部に手を近づけないでください。指をはさんでけがをするおそれがあります。



眼精疲労について



液晶テレビを見る作業を行うときは、作業場を 300 ~ 1000 ルクスの明るさにしてください。また、連続作業するときは、1時間に10分から15分程度の休息をとってください。長時間液晶テレビを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

📖 関連ページ 36



ラスターパネルについて

液晶パネルの前面に付いているラスターパネルはアクリル板で出来ています。強い衝撃を与えると破損することがあります。ラスターパネルが破損したとき、ラスターパネルの破片には直接触れないでください。けがをするおそれがあります。



リモコンの取り扱い

リモコンは次のことに注意してお取り扱いください。取り扱いを誤ると、液漏れ、過熱・破裂・発火し、火災やけがの原因になります。

- ・直射日光の当たる場所に放置しない
- ・衝撃を与えない
- ・水にぬらしたり、温度の高い所に置かない



電池の液漏れ

もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

注意



屋外での使用
屋外では使用しないでください。
故障の原因になります。



本液晶テレビの廃棄

- ・事業者が廃棄する場合
本液晶テレビを廃棄するときには廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物協会に用意されています。
- ・個人が廃棄する場合
本液晶テレビの蛍光管には、水銀が含まれております。本液晶テレビを廃棄するときは、お買い求め先にご相談いただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。



電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにほかのテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・ほかのテレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・ほかのテレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・コンセントを別にする

より良くお使いいただくために

ラスターパネルのお手入れについて

ラスターパネルは傷つきやすいので、硬いもの（鉛筆硬度HB以上）で押しったりこすったりしないでください。ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。
ラスターパネルの汚れをふくときは、メタノール、アセトン、2塩化エチレンなどの薬品は使わないでください。使用すると、変形または変色することがあります。

キャビネットのお手入れについて

キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。

変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水に薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に次の洗剤などは塗装を痛めますので使用しないでください。

- ・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

スクリーンのお手入れについて

液晶表示面の下にほこりがたまった場合は、ラスターパネルを外し、乾いた柔らかい布で表示面を軽くふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、市販の液晶画面用クリーナーを少量つけふき取ってください。このときクリーナーが流れ落ちてディスプレイ内部に入らないようご注意ください。

[関連ページ](#) 39



表面は傷つきやすいので、硬いもの（鉛筆硬度HB以上）でこすったり、たたいたりしないでください。
水拭きをしないでください。

テレビをご覧になる位置は

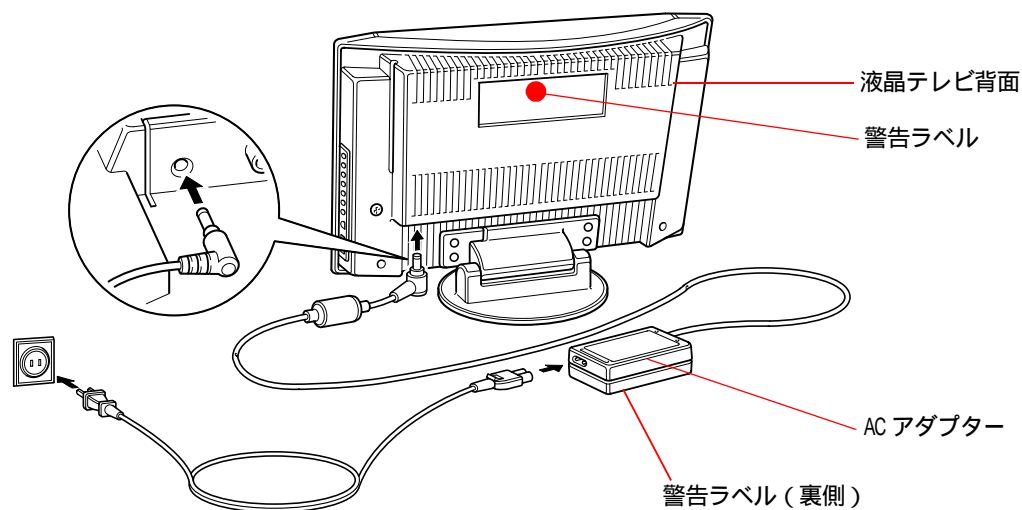
画面のたての長さの5～7倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすく疲れにくくなります。

アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみいただくためにも点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く痛みますので、映りが悪くなった場合は、お買い求め先にご相談ください。

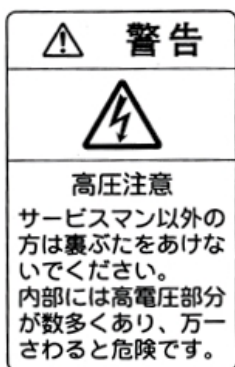
警告ラベル

警告ラベルは、次に示す部分に表示してあります。



警告ラベル

液晶テレビ



ACアダプター



このマニュアルの見かた

マニュアル中で使用している、マークの意味を説明します。



----- 人身の安全と直接関係しない注意していただきたいことを説明しています。



----- 液晶テレビを活用するための補足的なことを説明しています。



----- 参照先を示します。

お使いになる前の準備

1 アンテナ線とお手持ちの機器を接続する



重要

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

アンテナ線 → 12

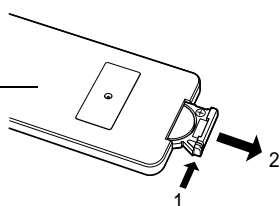
ほかの機器 → 14

2 リモコンに電池を入れる

電池ホルダーを外す

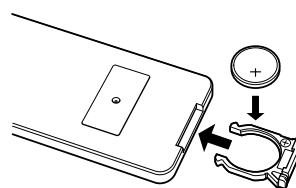
電池ホルダーの「ツメ」を1の方向へ押しながら2の方向へ引きます。

リモコンを裏返した状態



電池を入れ電池ホルダーを閉める

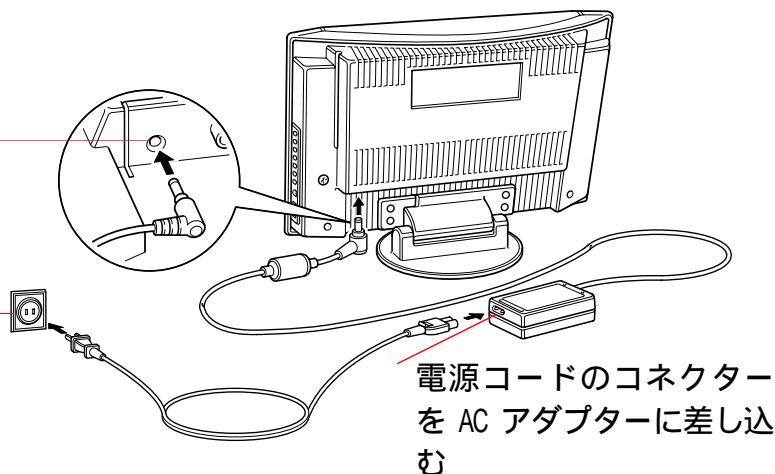
付属のリチウムコイン電池を⊕、⊖を確かめて入れ、電池ホルダーをカチッというまでリモコンに差し込む。



3 AC アダプターを接続する

AC アダプターのプラグを液晶テレビの電源入力端子に差し込む

電源コードのプラグをコンセントに差し込む



電源コードの konekta ーを AC アダプターに差し込む

警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、付属の AC アダプター（定格出力電圧 19V、電流 3.16A）以外を接続しないでください。火災・感電の原因となります。

旅行などで長期間、液晶テレビをご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

液晶テレビで指定されていない電池は使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池をリモコンに入れる場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、リモコンの表示どおり正しく入れてください。間違えますと、電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



重要

電波障害について

液晶テレビの近くでテレビやラジオなどを使用すると、受信障害が出る場合があります。液晶テレビから離して使用するか、コンセントを別にしてください。

各部の名称

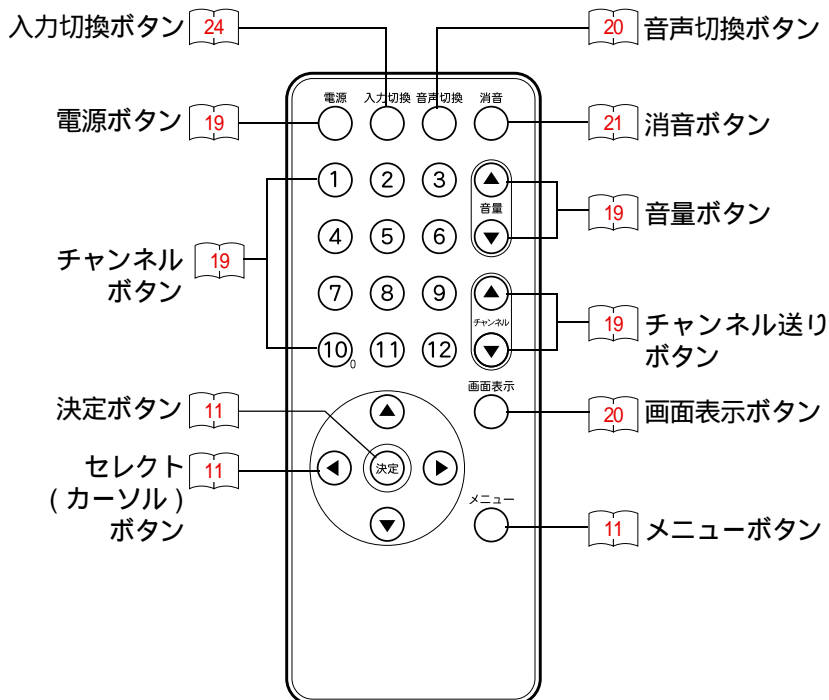
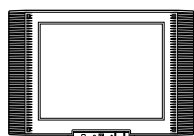
リモコン

内の数字は、参照ページです。

リモコンの取り扱い

リモコンでのご使用は、次の範囲を目安としてください。

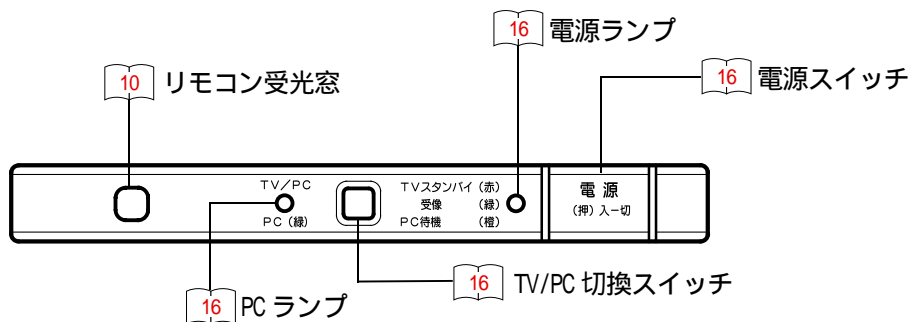
- ・正面からの距離..... 5m 以内
- ・左右からの距離..... 3m 以内
- ・左右の角度..... 30° 以内



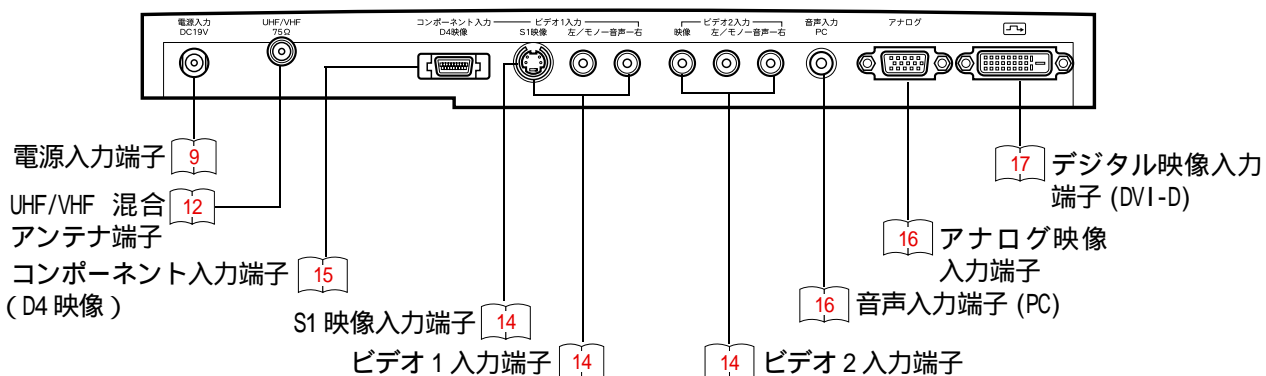
- ・リモコンとリモコン受光窓の間に物を置かないでください。
- ・ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- ・リモコンをモニターの近くで操作しても動かないときは、電池を交換してください。

液晶テレビ

前面



底面



セレクト (カーソル) ボタンの使い方

[メニュー]を押してメニュー画面で機能を設定するときに▲▼◀▶(セレクト (カーソル) ボタン)を使います。セレクト (カーソル) ボタンは、矢印の方向の項目を選びます。

1 [メニュー]を押す

メニュー画面が表示されます。

OSD	TV
映像設定	
音声設定	
他の設定	
④で選んで[決定]を押す	

2 ▲▼で項目を選び、 決定を押す

▲▼を押すと、選んだ項目が点滅します。
[決定]を押すと、設定画面が表示されます。

OSD	TV	映像設定
映像設定		明るさ : + 31
音声設定		色あい : 0
他の設定		色の濃さ : - 2
		黒レベル : 0
		画質 : + 10
		標準
		戻る 終了
④で選んで[決定]を押す		④で調整

3 ▲▼で項目を選び、 ◀▶で調整する

映像設定	
明るさ	: + 31
色あい	: 0
色の濃さ	: - 2
黒レベル	: 0
画質	: + 10
標準	
戻る	終了
④で調整	

設定画面を消すときは、
[メニュー]を押します。

4 設定が終わったら、 ▲▼◀▶で「終了」 を選び、[決定]を押す

画面表示が消え設定が終わりです。[メニュー]を2回押しても画面表示が消えます。「戻る」を選ぶと、ひとつ前の画面に戻ります。



重要

リモコンを使うときには

- ・ リモコンを落としたり、衝撃を与えたり、足で踏んだりしないでください。部品がこわれ、故障の原因になります。
- ・ リモコンに水をかけたり、濡れたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- ・ リモコンとリモコン受光部の間に物を置かないでください。
- ・ ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- ・ 長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- ・ リモコンの操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- ・ リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると、動作しなくなることがあります。光が直接当たらないように液晶テレビの向きを変えてください。

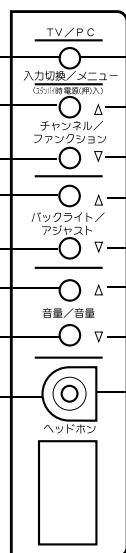
右側面

テレビ表示時

- 入力切替ボタン 25
- チャンネルボタン 25
- バックライトボタン 25
- 音量ボタン 25
- ヘッドホン (ミニ) 端子 11

パソコン表示時

- メニューボタン 32
- ファンクションボタン 32
- アジャストボタン 31
- 音量ボタン 31
- ヘッドホン (ミニ) 端子 11



重要

ヘッドホンをしたままで液晶テレビの電源を入 / 切しないでください。



ヒント

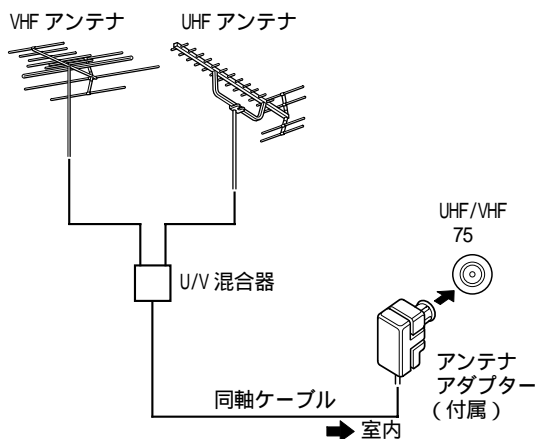
ヘッドホン (ミニ) 端子について

- ・ 別売のミニプラグのヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホン差し込むと、スピーカーの音が消えます。
- ・ 音量が大きすぎると難聴になるおそれがあります。適度な音量でご使用ください。

アンテナ線を接続するには

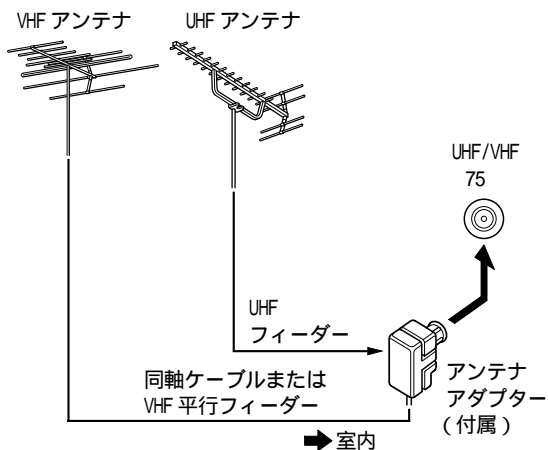
UHF/VHF アンテナ線の接続

UHF/VHF アンテナが混合のとき



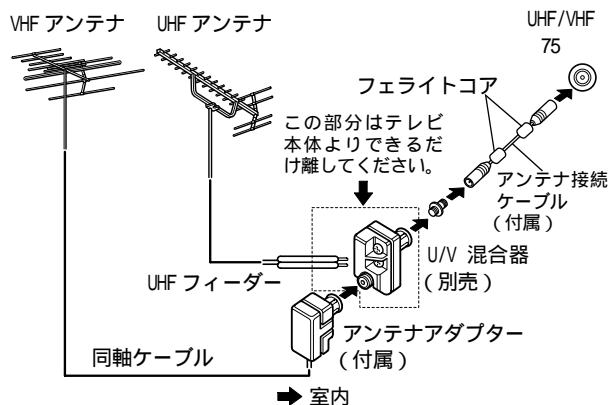
- 1 アンテナアダプターを UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続する

UHF/VHF どちらか一方のとき



- 2 アンテナアダプターまたは U/V 混合器を UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続する

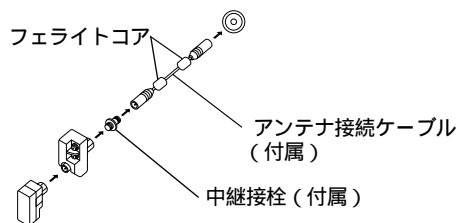
UHF/VHF アンテナが独立のとき



- 1 U/V 混合器に UHF フィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターに VHF 同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V 混合器にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続する

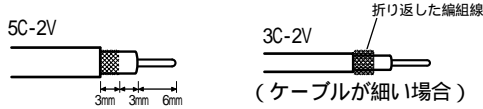
UHF/VHF 混合アンテナ端子への接続について

液晶テレビの UHF/VHF 混合アンテナ端子へ付属のアンテナアダプターを接続するには、付属の中継接栓とアンテナ接続ケーブルを使って、次のように接続します。

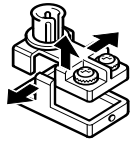


アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

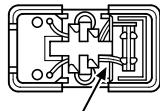
1 同軸ケーブルの先端を加工する



2 アンテナアダプターのふたを開ける

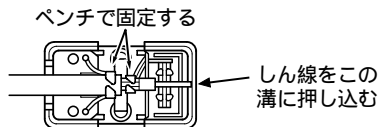


3 ビニール線を切断する

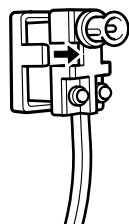


ツメに接続されているビニール線（2本共）を切断する

4 同軸ケーブルを取り付ける



5 ふたを閉める



重要 アンテナに接続するとき

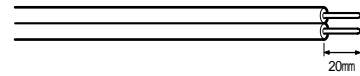
- ・アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。平行フィーダーを使用すると受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面に縞模様が表示されたりします。
- ・室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- ・アンテナ線から、電源コードやほかの接続コード類をできる限り離してください。

警告

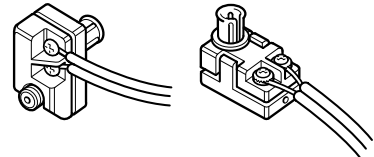
雷が鳴り出したら、アンテナ線や液晶テレビには触れないでください。感電の原因となります。

UHF フィーダーの接続

1 先端を加工する



2 アンテナアダプターに接続する



UHF/VHF アンテナが独立のときは、U/V 混合器（別売）に接続してください。



ヒント

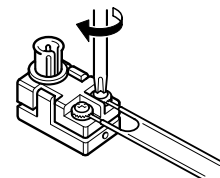
UHF フィーダーは UHF 専用のものご使用ください。
VHF 平行フィーダーなどで代用すると、画質が悪くなります。

アンテナアダプターと VHF 平行フィーダーの接続

1 平行フィーダーの先端を加工する



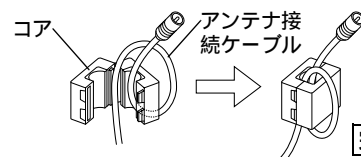
2 アンテナアダプターに接続する



ヒント

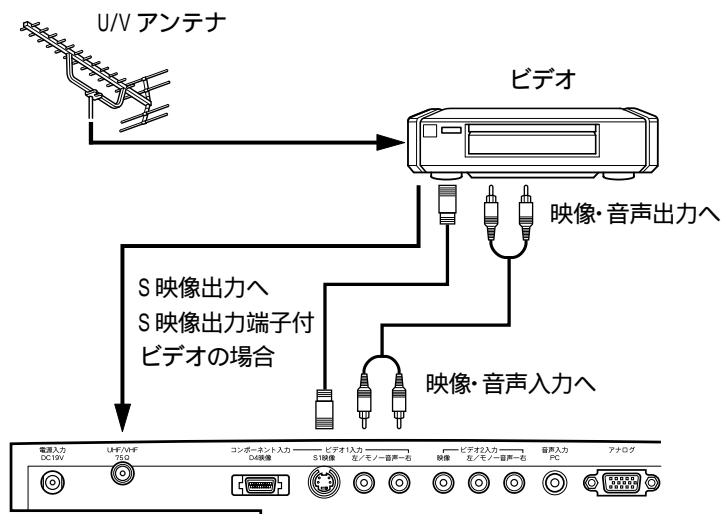
フェライトコアの使い方

コアを開いた状態でアンテナ線を 1 回巻きつけ、コアを閉じます。アンテナ接続ケーブルの両側とも同様に取り付けてください。



ほかの機器と接続するには

ビデオとの接続

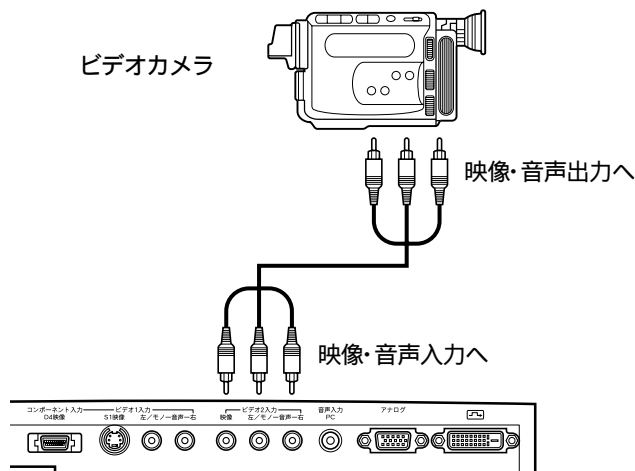


ヒント

S映像出力端子付ビデオをお持ちの場合は

- ・ S映像コードを接続すると、より良い画質でビデオをお楽しみいただけます。S映像端子は明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。

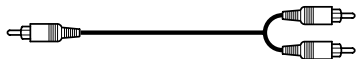
ビデオカメラとの接続



オプションの接続コード

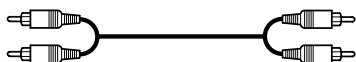
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たにご購入する必要はありません。

- ・ 音声信号入出力接続コード HPU-141AV (コード長 1.5m)



主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

- ・ 音声信号入出力接続コード HPU-121 (コード長 1.5m)



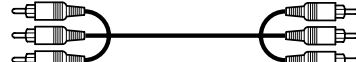
主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

- ・ 映像信号入出力接続コード HPU-131AV (コード長 2m)



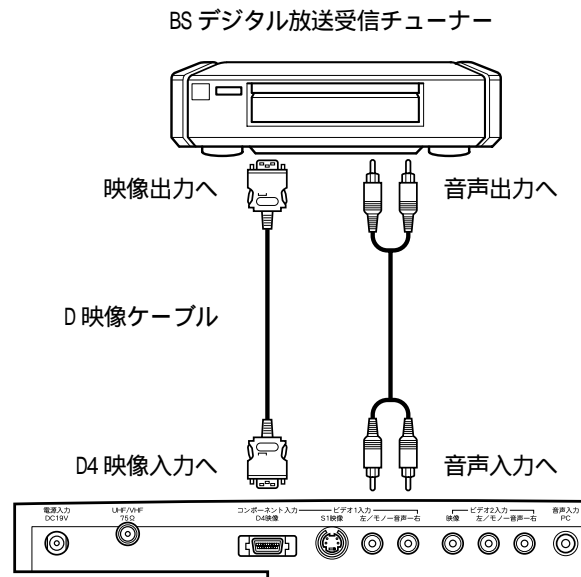
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

- ・ 映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV (コード長 2m)



主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

BS デジタル放送受信チューナーとの接続



重要

ほかの機器と接続するときには

- ほかの機器と組み合わせてご使用になるときは、それぞれのマニュアルをよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- ほかの機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

コンポーネント入力端子について

- コンポーネント入力端子 (D4 映像) は、BS デジタル放送受信チューナーの D1 映像信号 (480i 信号)、D2 映像信号 (480p 信号)、D3 映像信号 (1080i 信号)、および D4 映像信号 (720p 信号) に対応しています。また、MUSE デコーダーの入力にも対応しています。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

接続について

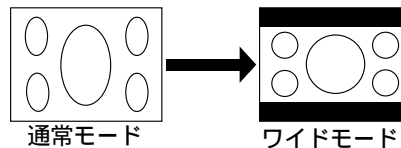
- ビデオ 1 入力端子は、コンポーネント入力 (D4 映像) と S1 映像入力が共用となっており、S1 映像入力端子にケーブルを接続すると、S1 映像入力が優先されます。
- 音声入力は、コンポーネント入力端子 (D4 映像)、S1 映像入力端子と共用です。



ヒント

スクイーズ映像信号について

スクイーズ映像信号とは、ワイド映像を横縦比 4:3 の映像に圧縮した信号です。ビデオ 1 入力のコンポーネント入力端子と、ビデオ 1 入力の S1 映像端子にスクイーズ映像信号が入力されると、「ワイドモード」の設定に関わらずワイドモードになります。



「ワイドモード」の設定を「入」に設定すると

テレビチャンネル、ビデオ 1 ~ 2 入力の映像でも上下を圧縮した映像で見ることができます。DVD プレーヤー、ビデオカメラなどのスクイーズ映像をもとのワイド映像で見るときに使います。なお、電源の入/切、チャンネル切り替え、入力切り替えなどの操作を行うと、「ワイドモード」は自動的に解除され「切」となります。

お好みの設定に変えるには → 23

パソコンと接続するには

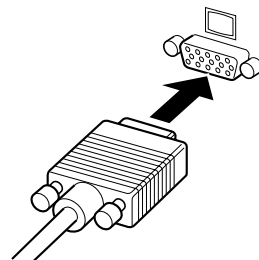
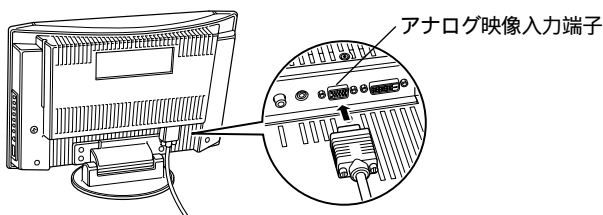
アナログ映像の接続

接続する前に、液晶テレビおよびパソコンの電源が切れていることをご確認ください。

1 ディスプレイケーブルを接続する

付属のディスプレイケーブルを液晶テレビ底面のアナログ映像入力端子に接続し、ネジで固定する

ディスプレイケーブルのもう一端をパソコンのディスプレイコネクタに接続し、ネジで固定する



重要

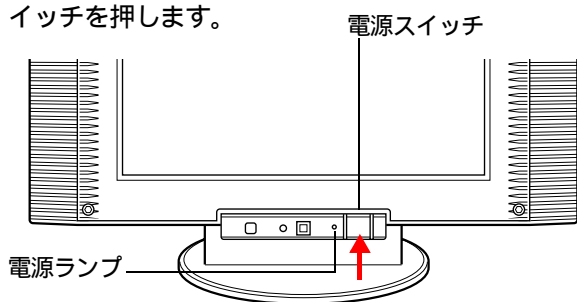
ディスプレイケーブルは、ご使用のパソコンの仕様に合うことをあらかじめご確認ください。ディスプレイケーブルを接続するときは、上下の向きを確かめ、奥までしっかりと差し込んでください。このとき、ケーブルのコネクタ内のピンを折り曲げないようにしてください。

2 オーディオケーブルを接続する

付属の音声ケーブルを、液晶テレビの音声入力端子（PC）に接続する
音声ケーブルのもう一端を、パソコンの音声出力端子に接続する

3 電源スイッチを押して電源を入れる

電源が入ると、電源ランプが緑 / 赤 / 橙のいずれかの色で点灯します。電源を切るときは、もう一度電源スイッチを押します。



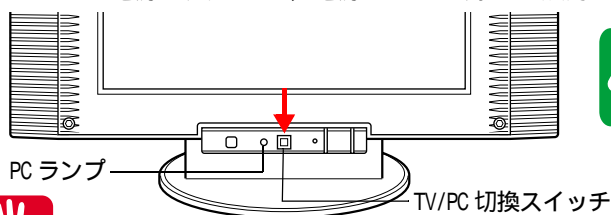
電源ランプについて

電源ランプは信号の受信状態により次のように変わります。

緑	信号を正常に受信している場合
赤	TV を選択して待機状態の場合
橙	PC を選択して節電状態の場合

4 TV/PC 切換スイッチを押して「PC アナログ」を選ぶ

テレビとパソコンの表示が切り替わります。「PC アナログ」を選ぶと、PC ランプが緑に点灯します。パソコンの電源を入ると、電源ランプが緑色に点灯し、パソコンの画面が表示されます。



電源を入れる順番について

必ず、液晶テレビの電源を入れたあとにパソコンの電源を入れてください。パソコンの電源を先に入れると、パソコンから正常な信号が出力されないことがあります。



重要

エラーメッセージが表示されたら

パソコンからの信号を正常に受信できないと、電源ランプが橙色に点灯したり、画面に「入力信号がありません」や「サポート外信号です」と表示されます。この場合は、接続の状態をもう一度確認し、正しく接続し直してください。

デジタル映像の接続

デジタル映像の接続には、DVI (Digital Visual Interface) 方式を採用しています。



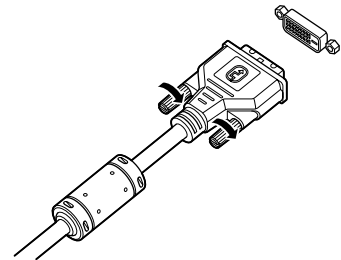
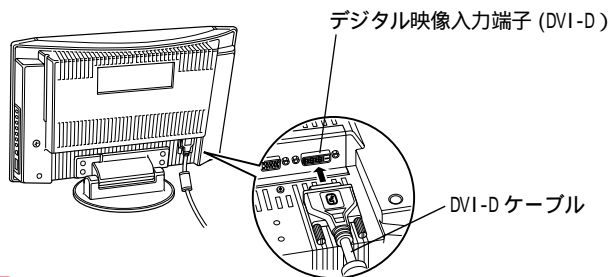
DVI 方式でパソコンと接続するときは、市販の DVI-D ケーブルを別途ご購入していただく必要があります。
液晶テレビには、DVI 接続用ケーブルは同梱されていません。

接続する前に、液晶テレビおよびパソコンの電源が切れていることをご確認ください。

1 DVI-D ケーブルを接続する

DVI-D ケーブルを液晶テレビ底面のデジタル映像入力端子 (DVI-D) () に接続し、ネジで固定する

DVI-D ケーブルの另一端をパソコンのデジタルディスプレイコネクタに接続し、ネジで固定する



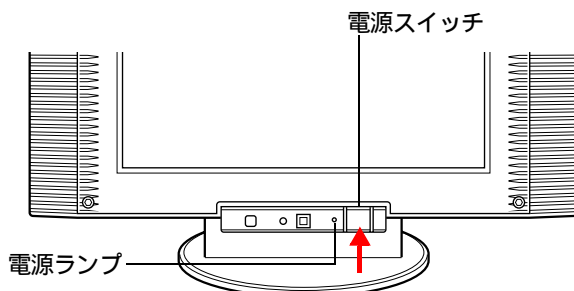
DVI-D ケーブルは、ご使用のパソコンの仕様に合うことをあらかじめご確認ください。
DVI-D ケーブルを接続するときは、上下の向きを確かめ、奥までしっかりと差し込んでください。このとき、ケーブルのコネクター内のピンを折り曲げないようにしてください。

2 オーディオケーブルを接続する

付属の音声ケーブルを、液晶テレビの音声入力端子 (PC) に接続する
音声ケーブルの另一端を、パソコンの音声出力端子に接続する

3 電源スイッチを押して電源を入れる

電源が入ると、電源ランプが緑 / 赤 / 橙のいずれかの色で点灯します。電源を切るときは、もう一度電源スイッチを押します。



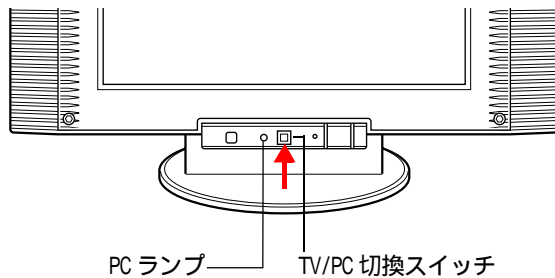
電源ランプについて

電源ランプは信号の受信状態により次のように変わります。

緑	信号を正常に受信している場合
赤	TV を選択して待機状態の場合
橙	PC を選択して節電状態の場合

4 TV/PC 切換スイッチを押して「PC デジタル」を選ぶ

テレビとパソコンの表示が切り替わります。「PC デジタル」を選ぶと、PC ランプが緑に点灯します。パソコンの電源を入ると、電源ランプが緑色に点灯し、パソコンの画面が表示されます。



電源を入れる順番について

必ず、液晶テレビの電源を入れたあとにパソコンの電源を入れてください。パソコンの電源を先に入れると、パソコンから正常な信号が出力されないことがあります。



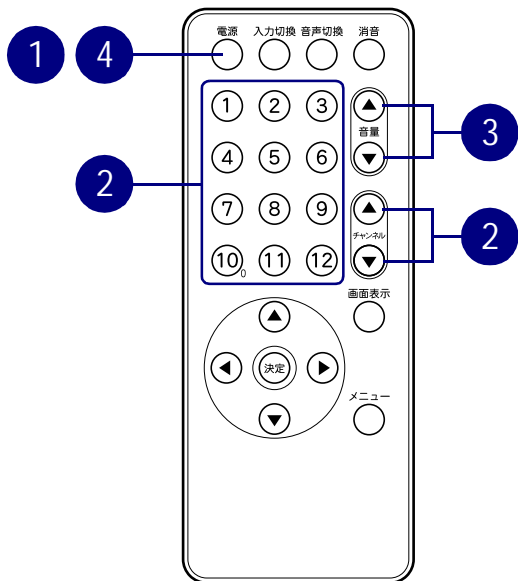
エラーメッセージが表示されたら

パソコンからの信号を正常に受信できないと、電源ランプが橙色に点灯したり、画面に「入力信号がありません」や「サポート外信号です」と表示されます。この場合は、接続の状態をもう一度確認し、正しく接続し直してください。

テレビ放送を見るには

液晶テレビの電源ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
液晶テレビの「電源」スイッチを押してください。

各部の名称 → 10



1 電源を入れる

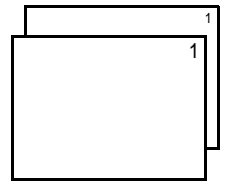
「電源」を押します。
液晶テレビの電源ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが表示されます。



2 チャンネルを選ぶ

チャンネルボタン (① ~ ⑫) か、チャンネル送りボタン (□□) を押して選びます。

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
数秒後、表示が小さくなります。表示を消すこともできます。[20]



3 音量を選ぶ

音量ボタン (□□) を押して音量を調整します。
音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。



4 電源を切る

「電源」を押します。



ヒント

リモコンの操作は

電源ランプが点灯しているときに、操作できます。
リモコンで液晶テレビの電源を切ると、以後、液晶テレビの電源の「入・切」もリモコンで行えます。

工場出荷時のチャンネル設定

工場出荷時、リモコンの① ~ ⑫のボタンにはVHF1 ~ 12チャンネルの12局が設定されています。
チャンネルの設定は変更することができます。

[26]



重要

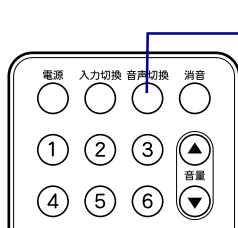
動作中に停電になったとき

液晶テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。液晶テレビから離れるときは、液晶テレビの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

音声内容を選ぶには

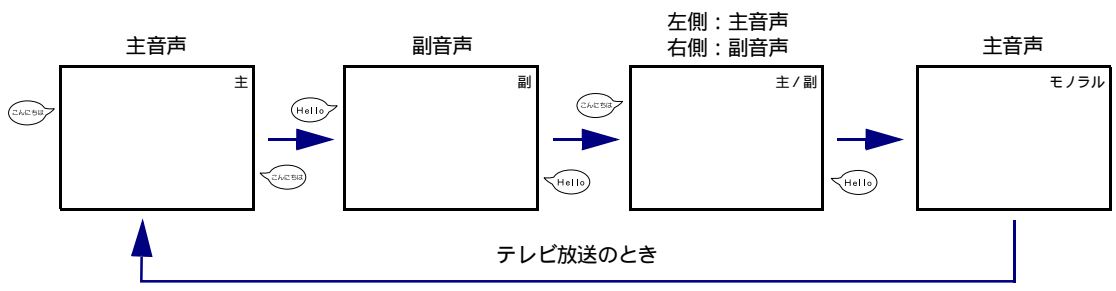
二重音声放送およびステレオ放送のときは、2カ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき



1 音声切換 を押して音声を切り替える

「音声切換」を押すたびに、次のように切り替わります。



ステレオ放送のとき

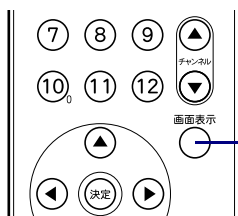
ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります（「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき）。テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなります。



主音声と副音声について

- ・ 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- ・ 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

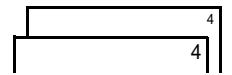
チャンネル番号などを知るには



1 画面表示 を押す

ご覧のチャンネルの番号が画面右上に表示されます。しばらくすると表示が小さくなります。

表示を消すときは、もう一度「画面表示」を押します。

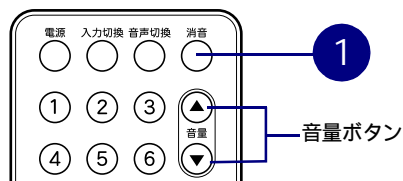


画面表示

	テレビ放送のとき	ビデオのとき
4	緑 …… モノラル放送時 黄 …… ステレオ放送時	ビデオ : 1 ビデオ入力番号
4 モノラル	緑 …… モノラル指定時	ただし、ビデオ1入力時は、以下のように入力信号の種類に応じてD1～D4、MUSE、Sの表示をします。
4 主	赤 …… 二重音声放送時 例：主音声	ビデオ : 1 D3

音を一時的に消すには

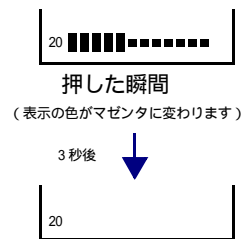
電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。



1 消音を押す

音が消えて、画面下部の表示が変わります。

バーの表示の色がマゼンダに変わったあと、消えます。



ヒント

消音時に音量調整したいとき

消音にしている状態で音量ボタン (□) を押します。

消音を解除するには

もう一度(消音)を押すか、音量ボタン (□) を押します。

映像・音声設定をするには

映像を設定する

お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調整ができます。

音声を設定する

お好みに合わせて、高音、低音、バランスの調整ができます。コマーシャル音などを小さくするステレオミュートも設定できます。

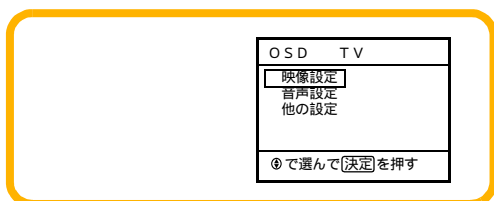
1 [メニュー] を押す

メニュー画面が表示されます。

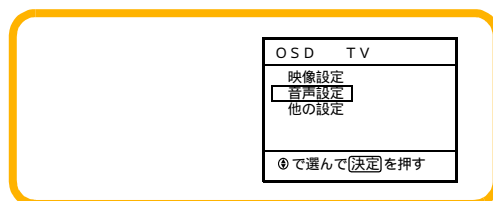
1 [メニュー] を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼ で「映像設定」を選び、[決定] を押す



2 ▲▼ で「音声設定」を選び、[決定] を押す



3 ▲▼ で調整したい項目を選び、◀▶ で設定を調整する

設定項目	◀	▶	ポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	淡くなる	濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりした画質になる	普段は中央で

「標準」を選んで[決定]を押すと、工場出荷時の標準レベルに戻ります。

3 ▲▼ で調整したい項目を選び、◀▶ で設定を調整する

設定項目	◀	▶	ポイント
高音	高音がおさえられる	高音が強調される	高音、低音は-8 ~ +8まで、バランスは-15 ~ +15までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される(-)	右スピーカーの音が強調される(+)	
サラウンド	切 ←→ 入		「入」にすると、臨場感のあるステレオサウンドが再生できます。ステレオ放送で雑音が多いときは、サラウンドを「切」にするか、音声設定で高音をマイナス側にすると雑音が小さくなります。ヘッドホンではサラウンドは機能しません。
ステレオミュート	切 ←→ 入		「入」にすると、ドラマや映画番組の間に入るステレオのコマーシャル音が小さくなります。ステレオ放送の番組では、番組の音も小さくなります。

4 ▲▼◀▶ で「終了」を選び、[決定] を押す

調整後は、チャンネルを切り替えたり、電源を切っても記憶されます。

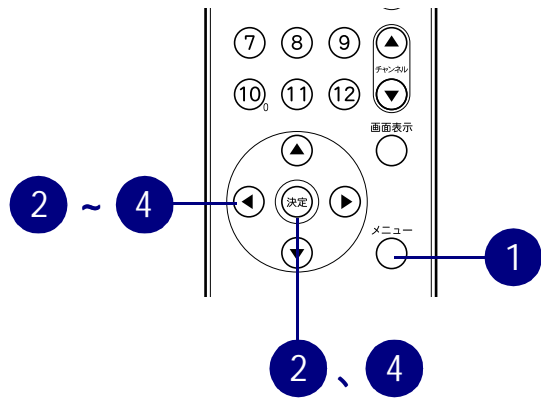
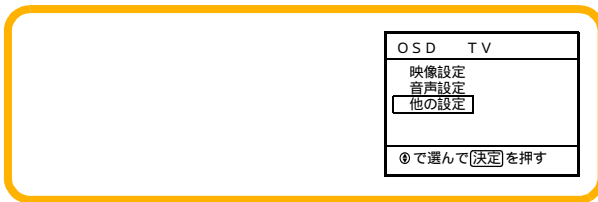
お好みの設定を変えるには

ワイドモードとコンポーネント、バックライト、外部入力のカスリップを設定できます。お好みに合わせて設定してください。

1 **メニュー** を押す

メニュー画面が表示されます。

2 **▲▼** で「他の設定」を選び、**決定** を押す



3 **▲▼** で設定したい機能を選び、**◀▶** で選択する



設定項目	◀ ▶	設定のポイント
ワイドモード	切 ↔ 入	スクイーズ映像を元のワイド映像で見たいときは「入」にします。 15
コンポーネント設定	「オート」「1」「2」「MUSE」「オート」	コンポーネント入力端子（D4 映像）に接続する機器や信号により設定します。 DVD プレーヤーや BS デジタル放送機器を接続する場合は、「オート」にします。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。 MUSE デコーダーや W-VHS ビデオを接続する場合は、「MUSE」にします。 また、DVD プレーヤーなどのコンポーネント出力端子から変換ケーブルを使用してコンポーネント入力端子（D4 映像）に接続するとき、正常に表示しない場合も「MUSE」に設定してください。
バックライト設定	暗くなる 明るくなる	0 ~ 32 までの設定ができます。
外部入力カスリップ設定	「スキップする」	液晶テレビの TV/PC 切換 スイッチやリモコンの 入力切換 ボタンを押したとき、「ビデオ 1」、「ビデオ 2」、「PC デジタル」、「PC アナログ」の各外部入力のうち、使用していない入力をスキップします。

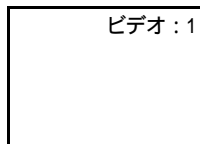
4 **▲▼◀▶** で「終了」を選び、**決定** を押す

ほかの機器を使うには

ビデオを見るとき

- 1 **入力切換** を押して、「ビデオ : 1」にする

画面に「ビデオ :1」が表示されます。



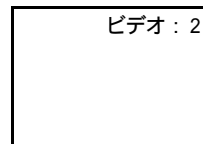
- 2 **ビデオ側でビデオを再生する**

ビデオ :2 に接続しているときは、「ビデオ :2」を選んでください。

ビデオカメラの画像を見るとき

- 1 **入力切換** を押して、「ビデオ : 2」にする

画面に「ビデオ :2」が表示されます。



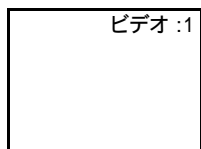
- 2 **ビデオカメラを再生する**

ビデオ :1 に接続しているときは、「ビデオ :1」を選んでください。

BS デジタル放送を見るとき

- 1 **入力切換** を押して、「ビデオ : 1」にする

液晶テレビ右側面の
入力切換/メニュー を押しても
「ビデオ :1」に切り替えられます。



- 2 **BS デジタル放送受信チューナーを操作する**

詳しくは、BS デジタル放送受信チューナーのマニュアルをご覧ください。

受信設定について

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局の番組を受信することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後、その他のチャンネルを追加したい場合は、「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」をご覧ください。

チャンネルの合わせかた （地域番号）

1 地域番号一覧表 29 からお住まいの都市の地域番号を調べる

2 [メニュー] を押し、
▲▼で「他の設定」を選び、**[決定]**を押す

OSD TV
映像設定
音声設定
他の設定
戻る 終了
⊙で選んで [決定] を押す

3 ▲▼で「受信設定」を選び、**[決定]**を押す

他の設定
受信設定
ワイドモード : 切 入
コンポジット設定 : オート
バックライト設定 : 3 2
外部入力スキップ設定
戻る 終了
[決定] を押す

4 ▲▼で「CH ボタン」を選び、
◀▶で「ワンタッチ」を選び、**[決定]**を押す

受信設定
CH ボタン : カカガ 10キ (CATV)
CH 合せ [地域番号]
CH 合せ [マニュアル]
CH スキップ設定
受信モード : オート
戻る 終了
⊙で選択 [決定] を押す

- ・工場出荷時は「ワンタッチ」に設定されています。
- ・ワンタッチ:1回だけボタンを押せば選局できます。
- ・10 キー : 2桁の数字で選局できます。

5 ▲▼で「CH 合せ [地域番号]」を選び、**[決定]**を押す

受信設定
CH ボタン : カカガ 10キ (CATV)
CH 合せ [地域番号]
CH 合せ [マニュアル]
CH スキップ設定
受信モード : オート
戻る 終了
⊙で選択 [決定] を押す

6 チャンネルボタンで地域番号を設定し、**[決定]**を押す
例) 日上市では
⑩ ⑥ ⑨ **[決定]**

CH 合せ [地域番号]
地域番号 : 0 6 9
戻る 終了
0-9で設定 [決定] を押す



⑩ ⑩ ⑩ **[決定]** と入力すると、工場出荷時の設定に戻ります。

7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、**[決定]**を押す

チャンネルの合わせかた （マニュアル）

リモコンの5チャンネルにUHFの42チャンネル設定する方法を例に説明します。

1 「チャンネルの合わせかた [地域番号]」の手順
① ~ ④ までの操作をする

受信設定
CH ボタン : カカガ 10キ (CATV)
CH 合せ [地域番号]
CH 合せ [マニュアル]
CH スキップ設定
受信モード : オート
戻る 終了
⊙で選択 [決定] を押す

2 ▲▼で「CH 合せ (マニュアル)」を選び、**[決定]**を押す

受信設定
CH ボタン : カカガ 10キ (CATV)
CH 合せ [地域番号]
CH 合せ [マニュアル]
CH スキップ設定
受信モード : オート
戻る 終了
⊙で選択 [決定] を押す

3 ▲▼で「設定モード」を選び、
◀▶で「CH」を選ぶ

CH 合せ (マニュアル)
設定モード : [CH] 微調
ボタン番号 : 6P
チャンネル : 6 [VHF]
表示 : 6
戻る 終了
⊙で選択

4 ▲▼で「ボタン番号」を選び、
◀▶で「5P」を設定する

CH 合せ (マニュアル)
設定モード : CH 微調
ボタン番号 : 5P
チャンネル : 6 [VHF]
表示 : 5
戻る 終了
⊙で選択

- ・最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

5 ▲▼で「チャンネル」を選び、
◀▶で「42」を設定する

CH 合せ (マニュアル)
設定モード : CH 微調
ボタン番号 : 5P
チャンネル : 42 [UHF]
表示 : 5
戻る 終了
⊙で選択

6 ▲▼で「表示」を選び、
◀▶で「42」を設定する
複数のチャンネルを変えるときは、
③ ~ ⑥ を繰り返します。

CH 合せ (マニュアル)
設定モード : CH 微調
ボタン番号 : 5P
チャンネル : 42 [UHF]
表示 : 42
戻る 終了
⊙で選択

7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、**[決定]**を押す

設定したチャンネルを微調整する

お住まいの地域の電波状況により、設定したチャンネルの同調を少しずらしたい場合に使います。
5チャンネルを微調する場合を例に説明します。

- 1 微調したいチャンネルボタンを押す
例では⑤を押します。
- 2 **メニュー** を押し、
▲▼で「他の設定」を
選び、**決定** を押す
- 3 ▲▼で「受信設定」を
選び、**決定** を押す
- 4 ▲▼で「CH 合せ (マニ
アル)」を選び、**決定** を押
す

- 5 ▲▼で「設定モード」を
選び、◀▶で「微調」を
選ぶ
- 6 ▲▼で「チャンネル」を
選び、◀▶で「微調」す
る
- 7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、**決定** を押す

複数のチャンネルを変更する場合は、手順①～⑦
の操作を繰り返します。

10キー方式にする

チャンネルが13局を超えると、10キー（①～⑩ボタン）で選局することができます。

10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンのチャンネルボタンは、次の意味となります。

- ①～⑨..... 数字の1～9 例：7チャンネル..... ⑩⑦ 12チャンネル..... ①②
- ⑩..... 数字の0 35チャンネル..... ③⑤

- 1 **メニュー** を押し、
▲▼で「他の設定」を
選び、**決定** を押す
- 2 ▲▼で「受信設定」を
選び、**決定** を押す
- 3 ▲▼で「CH ボタン」を
選び、◀▶で「10 キー
(CATV)」を選び、**決定** を
押す

- 4 ▲▼◀▶で「終了」を選び、**決定** を押す



10キーモード時は

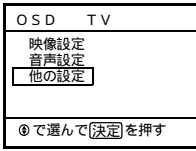
- ・「CH 合せ (地域番号)」は設定できません。

空きチャンネルの飛び越し選局

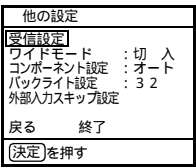
液晶テレビのチャンネルボタン、リモコンのチャンネル送りボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し（スキップ）して早く選局できます。

例：12チャンネルを飛び越したいとき

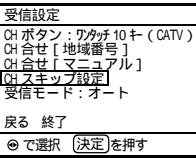
1 **メニュー** を押し、
▲▼ で「他の設定」を
選び、**決定** を押す



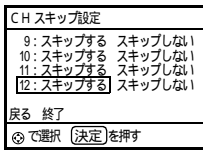
2 ▲▼ で「受信設定」を
選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で「CH スキップ設
定」を選び、**決定** を押す



4 ▲▼ で「12」を選び、
◀▶ で「スキップする」
を選択する



5 ▲▼◀▶ で「終了」を選び、**決定** を押す

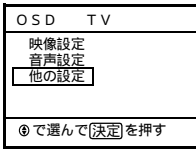
複数のチャンネルを変更する場合は、手順④の操作を繰り返します。

ヒント
10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について
10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

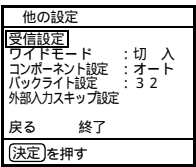
受信状態の調整

受信状態がよくないとき、ノイズを軽減することができます。通常は「オート」でお使いください。

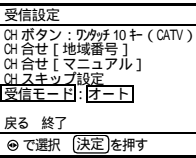
1 **メニュー** を押し、
▲▼ で「他の設定」を
選び、**決定** を押す



2 ▲▼ で「受信設定」を
選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で「受信モード」
を選び、◀▶ で受信モー
ドを選ぶ



4 ▲▼◀▶ で「終了」を選び、**決定** を押す

ヒント
受信モードの設定について

設定	設定するとき
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	
3	
4	受信状態が悪い場合

重要
受信モードの設定は、ビデオ入力には動きません。

地域番号一覧表

(2001年9月現在)()内の数字は表示番号を示します。

都道府県	都市名	地域番号	リモコンボタン												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌(江別)	001	1北海道放送		3 NHK 総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ			27 北海道文化放送		36 北海道テレビ	12 NHK 教育		
	旭川	048		2 NHK 教育		33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	7 札幌テレビ		9 NHK 総合	11 北海道放送			
	北見	049		2 NHK 教育					7 札幌テレビ	53 北海道放送	9 NHK 総合	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ		
	帯広	060				4 NHK 総合		6 北海道放送	32 北海道文化放送		34 北海道テレビ	10 札幌テレビ	12 NHK 教育		
	釧路	051		2 NHK 教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送				7 札幌テレビ	9 NHK 総合		11 北海道放送		
	網走	052	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK 総合		6 北海道放送				10 NHK 教育		12 札幌テレビ	
	苫小牧	066	47 テレビ北海道	49 NHK 教育	51 NHK 総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ						
	小樽	067		2 NHK 教育		4 北海道テレビ				7 札幌テレビ		9 北海道放送	24 テレビ北海道	11 NHK 総合	26 北海道文化放送
	室蘭	068		2 NHK 教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ			7 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 北海道放送	
	名寄	100	24 北海道テレビ			4 NHK 総合			6 札幌テレビ			10 北海道放送		12 NHK 教育	
	稚内	101				22 札幌テレビ	24 北海道テレビ	26 北海道文化放送	28 NHK 総合	30 NHK 教育		10 北海道放送			
	網走	102	1 北海道放送		3 NHK 総合		5 札幌テレビ		27 北海道文化放送		35 北海道テレビ			12 NHK 教育	
	青森	青森(弘前)	002	1 青森放送		3 NHK 総合			5 NHK 教育		34 青森朝日放送				
		八戸	053				31 青森朝日放送		33 青森テレビ	7 NHK 教育		9 NHK 総合		11 青森放送	
むつ		103				4 NHK 総合		56 青森朝日放送		58 青森テレビ		10 青森放送	12 NHK 教育		
岩手	盛岡	003				4 NHK 総合		6 岩手放送			8 NHK 教育	33 めんこいテレビ	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	
	釜石	104		2 NHK 総合		58 テレビ岩手		60 めんこいテレビ		62 岩手朝日テレビ		10 岩手放送	12 NHK 教育		
	二戸	105		2 岩手放送			5 NHK 総合		27 岩手朝日放送	29 めんこいテレビ	37 テレビ岩手		12 NHK 教育		
宮城	仙台	004	1 東北放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		32 東日本放送		34 宮城テレビ		12 仙台放送		
	石巻	106	59 東北放送		51 NHK 総合		49 NHK 教育		61 東日本放送		55 宮城テレビ		57 仙台放送		
	気仙沼	107		2 NHK 総合		4 東北放送		6 仙台放送	37 宮城テレビ	43 東日本放送		10 NHK 教育			
秋田	秋田	005		2 NHK 教育					31 秋田朝日放送	37 秋田テレビ	9 NHK 総合		11 秋田放送		
	大館	054				4 NHK 総合		57 秋田テレビ		6 秋田放送			59 秋田朝日放送		
	大曲	108		43 NHK 教育					41 秋田朝日放送	51 秋田テレビ	45 NHK 総合		47 秋田放送		
山形	山形	006				4 NHK 教育		36 テレビユー山形		8 NHK 総合		10 山形放送	33 まくらんぼテレビ	38 山形テレビ	
	鶴岡(酒田)	055	1 山形放送		3 NHK 総合			6 NHK 教育		22 テレビユー山形		39 山形テレビ	24 さくらんぼテレビ		
	米沢	109				50 NHK 教育		56 テレビユー山形		52 NHK 総合		54 山形放送	60 さくらんぼテレビ	58 山形テレビ	
福島	福島(郡山)	007		2 NHK 教育			31 テレビユー福島		33 福島中央テレビ	36 福島放送	9 NHK 総合		11 福島テレビ		
	会津若松	056	1 NHK 総合		3 NHK 教育			6 福島テレビ		37 福島中央テレビ	41 福島放送		47 テレビユー福島		
	いわき	057		32 テレビユー福島		4 NHK 総合		34 福島中央テレビ		8 福島テレビ		10 NHK 教育	36 福島放送		
茨城	水戸	008	44(1)NHK 総合		46(3)NHK 教育	42(4) 日本テレビ		40(6) TBS テレビ		38(8) フジテレビ		36(10) テレビ朝日	32(12) テレビ東京		
	日立(ひたちなか)	069	52(1)NHK 総合		50(3)NHK 教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS テレビ		58(8) フジテレビ		60(10) テレビ朝日	62(12) テレビ東京		
栃木	宇都宮	009	29(1)NHK 総合		27(3)NHK 教育	25(4) 日本テレビ		23(6) TBS テレビ	31 とちぎテレビ	21(8) フジテレビ		19(10) テレビ朝日	17(12) テレビ東京		
	矢板	070	51(1)NHK 総合		49(3)NHK 教育	53(4) 日本テレビ		51(6) TBS テレビ	33(3) とちぎテレビ	57(8) フジテレビ		59(10) テレビ朝日	61(12) テレビ東京		
	群馬(高崎)	010	52(1)NHK 総合		50(3)NHK 教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS テレビ		58(8) フジテレビ		60(10) テレビ朝日	62(12) テレビ東京		
群馬	桐生	071	43(1)NHK 総合		45(3)NHK 教育	39(4) 日本テレビ		37(6) TBS テレビ		36(8) フジテレビ		33(10) テレビ朝日	41(48) 群馬テレビ	31(12) テレビ東京	
	前橋	011	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本テレビ		14MX テレビ	6 TBS テレビ	8 フジテレビ		38 テレビ埼玉	12 テレビ東京		
	熊谷	072	33(1)NHK 総合		35(3)NHK 教育	25(4) 日本テレビ		23(6) TBS テレビ		21(8) フジテレビ	28(38) テレビ埼玉	19(10) テレビ朝日	17(12) テレビ東京		
千葉	秩父	110	51(1)NHK 総合		49(3)NHK 教育	53(4) 日本テレビ		51(6) TBS テレビ		57(8) フジテレビ	47(38) テレビ埼玉	59(10) テレビ朝日	61(12) テレビ東京		
	千葉	012	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本テレビ		14MX テレビ	6 TBS テレビ	8 フジテレビ		10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京	
	鎌倉	111	51(1)NHK 総合		49(3)NHK 教育	53(4) 日本テレビ		51(6) TBS テレビ		57(8) フジテレビ		59(10) テレビ朝日	36(48) 千葉テレビ	61(12) テレビ東京	
東京	23区	013	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本テレビ		14MX テレビ	6 TBS テレビ	8 フジテレビ	42 TVK テレビ	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京	
	八王子	073	51(1)NHK 総合		49(3)NHK 教育	53(4) 日本テレビ		47(14)MX テレビ	55(6) TBS テレビ	57(8) フジテレビ		59(10) テレビ朝日	61(12) テレビ東京		
	多摩	074	30(1)NHK 総合		32(3)NHK 教育	26(4) 日本テレビ		28(14)MX テレビ	24(6) TBS テレビ	22(8) フジテレビ		20(10) テレビ朝日	18(12) テレビ東京		
神奈川	横浜1	112	52(1)NHK 総合		50(3)NHK 教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS テレビ		58(8) フジテレビ		60(10) テレビ朝日	62(12) テレビ東京		
	横浜2	014	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本テレビ		14MX テレビ	6 TBS テレビ	8 フジテレビ	4(4) TVK テレビ	10 テレビ朝日	12 テレビ東京		
	平塚(茅ヶ崎)	075	33(1)NHK 総合		29(3)NHK 教育	35(4) 日本テレビ		33(6) TBS テレビ		31(8) フジテレビ	31(42) TVK テレビ	41(10) テレビ朝日	43(12) テレビ東京		
	小田原	076	52(1)NHK 総合		50(3)NHK 教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS テレビ		58(8) フジテレビ	4(4) TVK テレビ	60(10) テレビ朝日	62(12) テレビ東京		
	秦野	077	47(1)NHK 総合		49(3)NHK 教育	51(4) 日本テレビ		53(6) TBS テレビ		55(8) フジテレビ	61(4) TVK テレビ	57(10) テレビ朝日	59(12) テレビ東京		
新潟	新潟(長岡)	015				21 新潟テレビ 21		5 新潟放送		29 テレビ新潟		36 新潟総合テレビ	12 NHK 教育		
	上越	078	1 NHK 教育		3 NHK 総合				27 テレビ新潟		33 新潟総合テレビ		37 新潟テレビ 21		
	富山	016	1 北日本放送		3 NHK 総合					32 チューリップテレビ		10 NHK 教育	34 富山テレビ		
石川	金沢(小浜)	017				4 NHK 総合		6 北陸放送	25 北陸朝日放送	8 NHK 教育		33 テレビ金沢	37 石川テレビ		
	七尾	115						5 NHK 教育		59 北陸朝日放送		9 NHK 総合	57 テレビ金沢	11 北陸放送	55 石川テレビ
福井	福井	018			3 NHK 教育						9 NHK 総合		11 福井放送	39 福井テレビ	
	敦賀	116				38 福井テレビ		6 NHK 総合		8 福井放送			12 NHK 教育		
山梨	甲府	019	1 NHK 総合		3 NHK 教育			5 山梨放送	37 テレビ山梨						
	長野1	113		44(2)NHK 総合				50(20) 長野朝日放送		40(30) テレビ信州	42(38) 長野放送	46(9)NHK 教育	48(11) 信越放送		
	長野2	020		2 NHK 総合				20 長野朝日放送		30 テレビ信州	38 長野放送	9 NHK 教育	11 信越放送		
	飯田	058	40 長野放送		3 NHK 教育	4 NHK 総合			6 信越放送	42 テレビ信州	44 長野朝日放送				
	松本	080		44 NHK 総合				50 長野朝日放送		48 テレビ信州	42 長野放送	46 NHK 教育	40 信越放送		
岐阜	岐阜(大垣)	021	1 東海テレビ		3 NHK 総合			5 中部日本放送		36 中京テレビ	25 テレビ愛知	9 NHK 教育	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送	
	高山	117		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 中部日本放送		8 東海テレビ		26 中京テレビ	38 岐阜放送	12 名古屋テレビ	
	中津川	118		26 中京テレビ		4 NHK 総合		6 名古屋テレビ		8 中部日本放送		10 東海テレビ	28 岐阜放送	12 NHK 教育	
静岡	静岡(清水)	022		2 NHK 教育		31 静岡第一テレビ		33 静岡朝日テレビ	35 テレビ静岡		9 NHK 総合		11 静岡放送		
	浜松	059				4 NHK 総合		6 静岡放送		8 NHK 教育	28 静岡朝日テレビ	30 静岡第一テレビ	34 テレビ静岡		
	富士(富士宮)	081		54 NHK 教育		27 静岡第一テレビ		29 静岡朝日テレビ		52 NHK 総合		41 静岡放送	39 テレビ静岡		
	沼津(三島)	082		51 NHK 教育		61 静岡第一テレビ		57 静岡朝日テレビ		53 NHK 総合		55 静岡放送	59 テレビ静岡		
	島田	083	15(1)NHK 総合		18(3)NHK 教育		22(5) 静岡放送		46 静岡第一テレビ		48 静岡朝日テレビ		50 静岡朝日テレビ	58 テレビ静岡	
愛知	藤枝	119	42 NHK 総合		44 NHK 教育			40 静岡放送		24 静岡第一テレビ		26 静岡朝日テレビ	36 テレビ静岡		
	名古屋	023	1 東海テレビ		3 NHK 総合			5 中部日本放送		25 テレビ愛知	37 岐阜放送	9 NHK 教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ
	豊橋(豊川)	084	56(1) 東海テレビ		54(3)NHK 総合		62(5) 中部日本放送		52(25) テレビ愛知		50(9)NHK 教育		60(11) 名古屋テレビ	58(36) 中京テレビ	
	豊田	085	57(1) 東海テレビ		53(3)NHK 総合		55(5) 中部日本放送		49(25) テレビ愛知		51(9)NHK 教育		61(11) 名古屋テレビ	59(36) 中京テレビ	
	瀬戸田原	120	38(1) 東海テレビ		44(3)NHK 総合		36(5) 中部日本放送		32(25) テレビ愛知		46(9)NHK 教育		42(11) 名古屋テレビ	40(36) 中京テレビ	
三重	津	024	1 東海テレビ		3 NHK 総合			5 中部日本放送		25 テレビ愛知		9 NHK 教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ
	伊勢	086	57(1) 東海テレビ		53(3)NHK 総合		55(5) 中部日本放送		49(9)NHK 教育		51(9)NHK 教育		61(11) 名古屋テレビ	47(36) 中京テレビ	
	名張(上野)	121	52 NHK 総合		54 中京テレビ		4 毎日放送		56 名古屋テレビ		60 中部日本放送		62 東海テレビ	12 NHK 教育	
滋賀	大津	025		28(2)NHK 総合		36(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ	34 京都テレビ	42(10) 読売テレビ	30(1)水戸放送	46(12)NHK 教育	
	彦根	087		52(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ	34 京都テレビ	62(10) 読売テレビ	56(30) UHF放送	50(12)NHK 教育	

テレビでの使いかた

都道府県	都市名	地域番号	リモコンボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
京都	京都	026		2 NHK 総合		4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送	26 奈良テレビ	8 関西テレビ	34 京都テレビ	10 読売テレビ	36 サンテレビ	12 NHK 教育
	舞鶴1	122		43(2)NHK 総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		39(8) 関西テレビ	37(34) 京都テレビ	41(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
	舞鶴2	123		51(2)NHK 総合		53(4) 毎日放送		55(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ	57(34) 京都テレビ	61(10) 読売テレビ		49(12)NHK 教育
	福知山	124		50(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送	56(34) 京都テレビ	58(6) 朝日放送		62(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ		52(12)NHK 教育
	宮津	125		43(2)NHK 総合		43(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		37(8) 関西テレビ	39(34) 京都テレビ	41(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
大阪	大阪	027		2 NHK 総合		4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送	30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	34 京都テレビ	10 読売テレビ	36 サンテレビ	12 NHK 教育
	神戸	028		2 NHK 総合	36 サンテレビ	4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送	30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	34 京都テレビ	10 読売テレビ		12 NHK 教育
兵庫	神戸北	130		28(2)NHK 総合	36 サンテレビ	18(4) 毎日放送	19 テレビ大阪	20(6) 朝日放送		22(8) 関西テレビ		24(10) 読売テレビ		26(12)NHK 教育
	川西1	131		29(2)NHK 総合	33(36) サンテレビ	35(4) 毎日放送	21(19) テレビ大阪	37(6) 朝日放送		39(8) 関西テレビ		41(10) 読売テレビ		31(12)NHK 教育
	川西2	132		49(2)NHK 総合	53(36) サンテレビ	55(4) 毎日放送	47(19) テレビ大阪	57(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ		51(12)NHK 教育
	姫路	068		50(2)NHK 総合	56(36) サンテレビ	54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ		52(12)NHK 教育
	姫石(加古川)	089		51(2)NHK 総合	55(36) サンテレビ	53(4) 毎日放送	19 テレビ大阪	57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ		49(12)NHK 教育
	三木	090		44(2)NHK 総合	36 サンテレビ	34(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ		46(12)NHK 教育
	奈良(橿原)	029		2 NHK 総合		4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	34 京都テレビ		12 NHK 教育
	五条	126		43(2)NHK 総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		37(8) 関西テレビ	41(56) 奈良テレビ	39(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
	和歌山	030		32(2)NHK 総合		42(4) 毎日放送		44(6) 朝日放送		46(8) 関西テレビ			30 テレビ和歌山	26(12)NHK 教育
	田辺(白浜)	127		50(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ	58(30) テレビ和歌山	52(12)NHK 教育
和歌山	田辺(横山)	128		16(2)NHK 総合		22(4) 毎日放送		25(6) 朝日放送		27(8) 関西テレビ		29(10) 読売テレビ	20(30) テレビ和歌山	18(12)NHK 教育
	御坊	129		49(2)NHK 総合		53(4) 毎日放送		57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ	55(30) テレビ和歌山	51(12)NHK 教育
鳥取	鳥取	031	1 日本海テレビ		3 NHK 総合	4 NHK 教育						22 山陰放送	24 山陰中央テレビ	
鳥根	松江	032	30 日本海テレビ					6 NHK 総合		34 山陰中央テレビ		10 山陰放送	12 NHK 教育	
岡山	津田	061		2 NHK 総合	54 日本海テレビ			5 山陰放送		38 山陰中央テレビ		9 NHK 教育		
	岡山(倉敷)	033	23 テレビせとうち	25 瀬戸内海放送	3 NHK 教育			5 NHK 総合		35 岡山放送		9 西日本放送	11 山陽放送	
	津山	133		2 NHK 総合					7 山陽放送	56 テレビせとうち	58 西日本放送	60 岡山放送	62 瀬戸内海放送	62 NHK 教育
	笠岡	134		2 NHK 総合		4 NHK 教育			6 山陽放送	17 西日本放送		19 テレビせとうち	21 瀬戸内海放送	20 岡山放送
広島	広島	034	31 テレビ新広島		3 NHK 総合	4 中国放送				7 NHK 教育			36 広島ホームテレビ	12 広島テレビ
	福山	060			3 NHK 教育			5 NHK 総合	54 テレビ新広島	7 中国放送		57 広島ホームテレビ		11 広島テレビ
	尾道	135	1 NHK 総合		24 広島ホームテレビ			26 テレビ新広島		7 NHK 教育		10 中国放送		12 広島テレビ
	呉	091	1 NHK 教育		24 広島ホームテレビ			5 広島テレビ	26 テレビ新広島		9 中国放送			11 NHK 総合
	山口	山口	035	1 NHK 教育			28 山口朝日放送			38 テレビ山口		9 NHK 総合		11 山口放送
山口	下関	092		2 九州朝日放送	33 テレビ山口	4 山口放送	35 福岡放送	6 NHK 総合	39 NHK 総合	8 RKB 毎日放送	23 テレビ Q	10 テレビ西日本	21 山口朝日放送	12 NHK 教育
	宇部	093	14 NHK 教育				31 山口朝日放送		20 テレビ山口		16 NHK 総合		18 山口放送	
	岩国	094			3 NHK 総合	4 中国放送	31 テレビ新広島	35 広島ホームテレビ	7 NHK 教育		28 山口朝日放送	22 テレビ山口	11 山口放送	12 広島テレビ
	徳島	徳島	036	1 四国放送		3 NHK 総合	4 毎日放送		6 朝日放送		8 関西テレビ		10 読売テレビ	12 NHK 教育
香川	高松	037	19 テレビせとうち	33 瀬戸内海放送	39 NHK 教育		37 NHK 総合		31 岡山放送		41 西日本放送		29 山陽放送	
	丸亀	065	16 テレビせとうち	42 瀬戸内海放送	40 NHK 教育		44 NHK 総合		22 岡山放送		20 西日本放送		18 山陽放送	
	松山	038		2 NHK 教育		25 愛媛朝日テレビ	29 あいテレビ	6 NHK 総合	31 テレビ新広島	37 愛媛放送	36 広島ホームテレビ	10 南海放送		
愛媛	新居浜	062		2 NHK 総合	4 NHK 教育	4 NHK 教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海放送	42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	9 西日本放送	27 あいテレビ	11 山陽放送	
	今治	096		30 NHK 教育		14 愛媛朝日テレビ	27 あいテレビ	32 NHK 総合	42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	9 西日本放送	34 南海放送	11 山陽放送	
	宇和島	136	1 NHK 教育			16 愛媛朝日テレビ		6 NHK 総合	32 愛媛放送		34 あいテレビ	10 南海放送		
	高知	高知	039		4 NHK 総合		6 NHK 教育		8 高知テレビ			36 テレビ高知		40 さんさんテレビ
福岡	福岡	040	1 九州朝日放送		3 NHK 総合	4 RKB 毎日放送		6 NHK 教育			9 テレビ西日本		19 テレビ Q	37 福岡放送
	北九州	063		2 九州朝日放送	23 テレビ Q	35 福岡放送		6 NHK 総合		8 RKB 毎日放送		10 テレビ西日本		12 NHK 教育
	久留米	097	14 テレビ Q	46 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	54 NHK 教育	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本					
	大牟田	098	19 テレビ Q	43 福岡放送	50 NHK 教育	53 NHK 総合	55 テレビ西日本	58 九州朝日放送	61 RKB 毎日放送					
	行橋	137	19 テレビ Q	43 福岡放送	46 NHK 教育	49 NHK 総合	54 テレビ西日本	57 九州朝日放送	60 RKB 毎日放送					
	佐賀	佐賀	041	14 テレビ Q	36 サガテレビ	38 NHK 総合	40 NHK 教育	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本			11 熊本放送
長崎	長崎	042	1 NHK 教育		3 NHK 総合			37 テレビ長崎		25 長崎国際テレビ			27 長崎文化放送	
	諫早	139	45 NHK 教育		47 NHK 総合		49 長崎放送		42 テレビ長崎	20 長崎国際テレビ			24 長崎文化放送	
	佐世保	099		2 NHK 教育		17 長崎国際テレビ		31 長崎文化放送		8 NHK 総合		10 長崎放送		36 テレビ長崎
熊本	熊本(八代)	043		2 NHK 教育	16 熊本朝日放送			22 熊本県民テレビ	34 テレビ熊本	9 NHK 総合			11 熊本放送	
大分	大分(別府)	044			3 NHK 総合		5 大分放送		36 テレビ大分		24 大分朝日放送			12 NHK 教育
	中津	138			48 NHK 総合		51 大分放送		37 テレビ大分		17 大分朝日放送			45 NHK 教育
宮崎	宮崎(都城)	045		35 テレビ宮崎						8 NHK 総合			10 宮崎放送	12 NHK 教育
	延岡	064		39 テレビ宮崎	2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 宮崎放送					
鹿児島	鹿児島	046	1 南日本放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		30 鹿児島読売テレビ		32 鹿児島放送		38 鹿児島テレビ	
	阿久根	065		17 鹿児島読売テレビ		23 鹿児島放送		35 鹿児島テレビ		8 NHK 総合		10 南日本放送		12 NHK 教育
	鹿屋	140		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 南日本放送		25 鹿児島読売テレビ		31 鹿児島放送		33 鹿児島テレビ
沖縄	那覇(沖縄)	047		2 NHK 総合					8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送		12 NHK 教育	



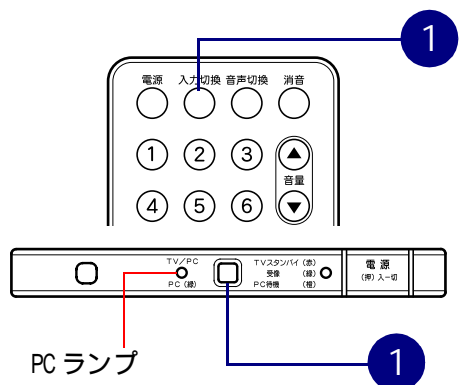
地域番号一覧表に記載されている都市にお住まいでも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、「チャンネルの合わせかた(マニュアル)」[26](#)を参考に設定してください。

一部の放送局(マーク)は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定を「スキップしない」に設定してください。



パソコンで使うには

パソコンのディスプレイに切り替える

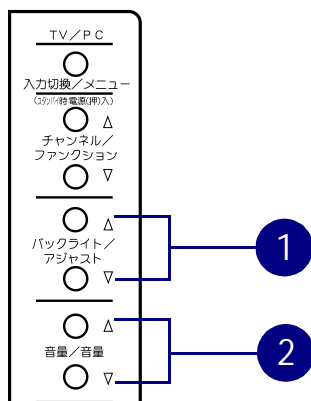


リモコンの**入力切換**を数回押すか、液晶テレビ前面の**TV/PC切換**スイッチを押す
パソコンをアナログ映像入力端子に接続している場合は「PC アナログ」に、デジタル映像入力端子（DVI）に接続している場合は「PC デジタル」に切り替えます。
PCランプが点灯し、「PC」モードになります。

明るさと音量を調整する

ディスプレイの明るさは、液晶テレビ右側の操作ボタンを使って調整します（リモコンを使用し、メニューから調整することもできます）。音量は液晶テレビの操作ボタンまたはリモコンを使って調整します。

メニュー画面が表示されていないときに調整できます。



明るさは、「バックライト/アジャスト」の $\odot\Delta$ 、 $\square\triangledown$ で調整する



音量は、「音量/音量」の $\odot\Delta$ 、 $\square\triangledown$ で調整する



メニュー画面での映像の設定について

リモコンの[メニュー]、または液晶テレビの「入力切替 / メニュー」のボタンを押し、メニュー画面で映像を設定します。

アナログ信号入力の場合

OSD PC アナログ	
映像設定	
自動調整	:
フェーズ	: 0
水平位置	: 6 4
垂直位置	: 3 2
クロック	: 3 2
コントラスト	: 1 6
黒レベル	: 1 6
カラーモード	: モード3
カラーバランス	R: 1 6
	G: 1 6
	B: 1 6
バックライト	: 3 2
拡大設定	: 拡大しない
標準	
戻る 終了	
[決定] [Enter] で実行	



- ・入力信号によっては、調整できない場合があります。
- ・調整した状態は、メニュー画面が消えると登録されません。
- ・メニュー画面を消すときは、「入力切替 / メニュー」のボタンを押し、何もせずに約30秒間経つと消えます。

調整項目名	「チャンネル / ファンクション」	
	[O V]	[O Δ]
自動調整 *1	フェーズ、画面位置、クロック、コントラスト、黒レベルを自動調整する	
フェーズ *2	横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調整する	
水平位置	左へ移動する	右へ移動する
垂直位置	下へ移動する	上へ移動する
クロック	縦方向の大きな縞がなくなるように調整する	
コントラスト	明暗の差を小さくする	明暗の差を大きくする *3
黒レベル	暗い部分をより暗くする	暗い部分を明るくする
カラーモード *4	色モードを切り替える ユーザー モード3 モード2 モード1	色モードを切り替える モード1 モード2 モード3 ユーザー
カラーバランス R	赤を弱くする	赤を強くする *5
カラーバランス G	緑を弱くする	緑を強くする *5
カラーバランス B	青を弱くする	青を強くする *5
拡大設定	拡大機能を無効 (OFF) にする	拡大機能を有効 (ON) にする
バックライト	バックライトを暗くする	バックライトを明るくする
標準	ユーザー登録を削除し、標準設定に戻す	

- * 1: 自動調整は、電源を入れてから 20 分以上経過後、画面全体にできるだけ明るい絵柄を表示した状態で行ってください。20 分以内に行くと、あとでフェーズがずれる場合があります。
自動調整中は「実行中」のメッセージが表示され、終了までほかの操作はできません。
自動調整が完了すると「完了」のメッセージが表示されます。
自動調整中は画像が乱れますが故障ではありません。
入力信号によっては、最適な状態に自動調整できない場合があります。再度自動調整を行うか、手動で調整してください。
- * 2: フェーズ調整は、画面に細かい氷玉模様や文字を表示した状態で行うと、最良点を見つけやすくなります。
- * 3: 入力信号によっては、コントラストを + 方向に調整しても明るく白い部分の明暗の差が変化しないことがあります。この場合は、コントラストを小さくしてご使用ください。
- * 4: 色モード 1: 9300K 2: 6500K 3: 液晶パネルの特性 (オフ) ユーザー: カラーバランス設定状態
- * 5: 入力信号によっては、カラーバランス (R/G/B) を + 方向に調整しても色あいが変化しないことがあります。この場合はコントラストを小さく調整してから、カラーバランス (R/G/B) を再調整してください。

デジタル信号入力の場合

OSD PC デジタル	
映像設定	
バックライト	: 32
拡大設定	: 拡大しない
標準	
戻る 終了	
⊕で調整	

調整項目名	「チャンネル/ファンクション」	
	⊖	⊕
バックライト	バックライトを暗くする	バックライトを明るくする
拡大設定	拡大機能を無効 (OFF) にする	拡大機能を有効 (ON) にする
標準	ユーザー登録を削除し、標準設定に戻す	

自動節電機能について

液晶テレビは国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たす自動節電機能を備えています。デジタル信号入力の場合は、DVI-DMPM に準拠しています。

ビデオ信号	液晶テレビの状態	電源ランプ	消費電力
アクティブ	オペレーションモード	緑	48W
ブランク	節電モード	黄	4W 未満

プラグ・アンド・プレイについて

プラグ・アンド・プレイ (Plug&Play) はパソコンと周辺機器の接続作業を簡単にするためのものです。液晶テレビは、VESA DDC1/2B に対応していますので、プラグ・アンド・プレイ機能付きのオペレーティングシステムを搭載した VESA DDC 対応のパソコンに接続して使用すると、プラグ・アンド・プレイを実現することができます。

信号チェックシステムについて

液晶テレビは信号受信状態を自動的にチェックする機能を備えています。受信状態によって、メニュー画面や電源ランプが次のように表示されます。

受信状態	メニュー画面	電源ランプ
正常信号を受信した	メニュー画面表示時、受信した信号の解像度と垂直周波数を表示する	緑色に点灯する
同期信号を検出できない	「入力信号がありません」と約7秒間表示する	メッセージが消えたあと、橙色に変わる
仕様外信号が入力されている	「サポート外信号です」と表示される	緑色に点灯する

標準設定信号について

アナログ信号を入力する場合

液晶テレビには、次の表のように 16 モードの信号に対する設定があらかじめ登録されています。

このほか、ユーザーによる設定を最大 16 モードまで登録することができます。

パソコンの表示モードを次のいずれかに設定してお使いください。

設定方法は、パソコンに付属のマニュアルをご参照ください。

No.	解像度	モード	垂直周波数	水平周波数	クロック周波数
1	640 × 480	VESA	60.0Hz	31.5kHz	25.2MHz
2	640 × 480	Mac 13 型	66.7Hz	35.0kHz	30.2MHz
3	640 × 480	VESA	72.8Hz	37.9kHz	31.5MHz
4	640 × 480	VESA	75.0Hz	37.5kHz	31.5MHz
5	640 × 480	VESA	85.0Hz	43.3kHz	36.0MHz
6	800 × 600	VESA	56.3Hz	35.2kHz	36.0MHz
7	800 × 600	VESA	60.3Hz	37.9kHz	40.0MHz
8	800 × 600	VESA	72.2Hz	48.1kHz	50.0MHz
9	800 × 600	VESA	75.0Hz	46.9kHz	49.5MHz
10	800 × 600	VESA	85.1Hz	53.7kHz	56.3MHz
11	832 × 624	Mac 16 型	74.6Hz	49.7kHz	57.3MHz
12	1024 × 768	VESA	60.0Hz	48.4kHz	65.0MHz
13	1024 × 768	VESA	70.1Hz	56.5kHz	75.0MHz
14	1024 × 768	VESA	75.0Hz	60.0kHz	78.8MHz
15	1024 × 768	Mac 19 型	74.9Hz	60.2kHz	80.0MHz
16	1024 × 768	VESA	85.0Hz	68.7kHz	94.5MHz



ヒント

液晶テレビでは、同期信号の周波数と極性が同じか極めて近似している信号同士が同一の信号として扱われる場合があります。

表示タイミングのばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調整やメニュー画面で調整してください。パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の表示モードが上記に適合していることをあらかじめご確認ください。上記以外のモードに設定すると、画面が乱れたり、「サポート外信号です」が表示されたりします。上記以外のモードに設定して正常に表示される場合も、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。

ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正しく表示されないことがあります。このときは、外付けのディスプレイだけに表示させてください。

1024 × 768 以外のモードで拡大表示した場合、文字などがはっきり見えないことがあります。文字などを擬似的に拡大しているため、故障ではありません。

表示モードが切り替わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。

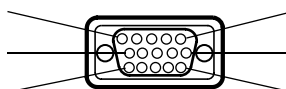
デジタル信号を入力する場合

下記解像度にのみ対応しています。

解像度	垂直周波数	備考
640 × 480	60.0Hz	VGA
720 × 400	70.0Hz	VGA Text
800 × 600	60.0Hz	VESA
1024 × 768	60.0Hz	VESA

アナログ映像入力端子

液晶テレビのアナログ映像入力端子のピン配置は次のようになります。
入力信号の仕様を確認して、ディスプレイケーブルを接続してください。



信号入力コネクタ

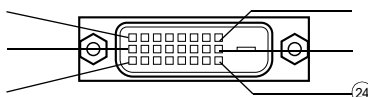
ピン No.	信号の内容	ピン No.	信号の内容
1	R ビデオ	9	+5V 電源 (DDC)
2	G ビデオまたはシンクオングリーン	10	グランド
3	B ビデオ	11	接続なし
4	接続なし	12	SDA (DDC)
5	接続なし	13	水平同期または H/V コンポジット同期
6	R グランド	14	垂直同期、VCLK (DDC)
7	G グランド	15	SCL (DDC)
8	B グランド		



信号接続が不適切な場合や、入力信号が液晶テレビの仕様に合っていない場合、「入力信号がありません」や「サポート外信号です」と表示されます。

デジタル映像入力端子 (DVI-D)

液晶テレビのデジタル映像入力端子 (DVI-D) のピン配置は次のようになります。
入力信号の仕様を確認して、DVI-D ケーブルを接続してください。

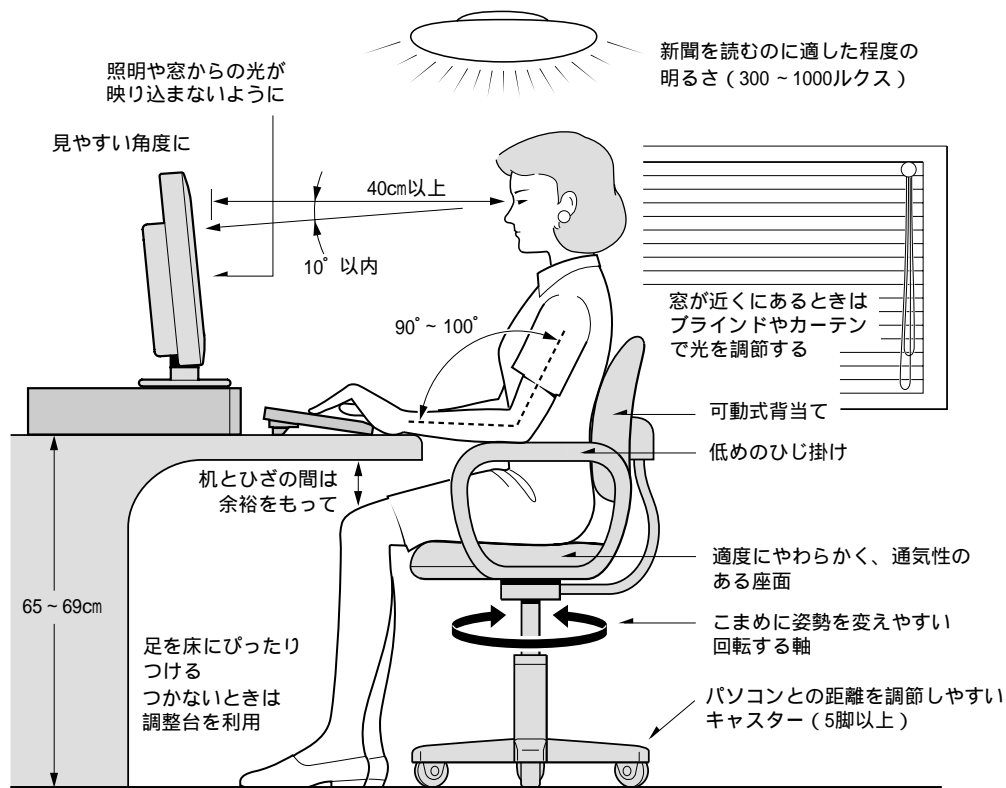


信号入力コネクタ

ピン No.	信号の内容	ピン No.	信号の内容
1	T.M.D.S データ 2-	13	リザーブ
2	T.M.D.S データ 2+	14	+5V 電源
3	T.M.D.S データ 2 シールド	15	グランド (+5V 電源用)
4	リザーブ	16	ホットプラグ信号
5	リザーブ	17	T.M.D.S データ 0-
6	DDC クロック	18	T.M.D.S データ 0+
7	DDC データ	19	T.M.D.S データ 0 シールド
8	未使用	20	リザーブ
9	T.M.D.S データ 1-	21	リザーブ
10	T.M.D.S データ 1+	22	T.M.D.S クロックシールド
11	T.M.D.S データ 1 シールド	23	T.M.D.S クロック +
12	リザーブ	24	T.M.D.S クロック -

人間工学的ディスプレイ使用のススメ

- ・ ディスプレイの角度は、やや見下ろすようにセットし、目からの距離は40cm以上離す。
- ・ ディスプレイの照度、明るさと周囲の照明を適度に調節し、ディスプレイの反射を抑える（300～1000ルクスが目安）。
- ・ パソコンの作業時間は、一日最大6時間を目安とし、一時間ごとに10～15分の休息をとる。
- ・ 目からの視対象（画面、原稿、キーボード）までのそれぞれの距離が大きく異ならないようにする。



参照：日本人間工学会ノートパソコン利用の人間工学のガイドライン（1998年労働科学研究所発行）

アフターケアについて

ここでは、液晶テレビを購入されたあとに受けられるアフターケアについて説明します。

保証書について

保証書は、所定事項が記入されたものをお受け取りになり、大切に保管しておいてください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて無料で修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間終了後の修理については、「FLORA 安心コールセンター」へお問い合わせください。

保守サービスについて

保守サービスをお受けになる際は、「FLORA 安心コールセンター」へお問い合わせください。

保守サービスの種類

引取り修理

「FLORA 安心コールセンター」にご連絡ください。修理依頼品をお受け取りし、修理完了後にお届けいたします。

保証期間中は修理費 / 運送費とも無償ですが、保証期間完了後は修理費 / 運送費は有償です。

保守部品について

液晶テレビの保守部品の保有期間は製造終了後6年です。

お問い合わせ先

液晶テレビの使い方や製品の技術的なことは、ご使用している液晶テレビの形名をご確認の上「FLORA 安心コールセンター」にお問い合わせ願います。

ご購入後1ヶ月以内の場合は「PC 納品相談センター」にお問い合わせください。それ以降のお問い合わせは、「FLORA 安心コールセンター」へお願いします。

なお、付属品（ラスタパネルなど）を破損、紛失した場合、新しい付属品の入手方法については、「FLORA 安心コールセンター」にお問い合わせください。

FLORA 安心コールセンター フリーダイヤル : 0120-8855-96 一般回線 : 03-3298-6750	PC 納品相談センター フリーダイヤル : 0120-5454-40
受付時間 : 9:30 ~ 22:00 (平日) : 10:00 ~ 22:00 (土・日・祝日) * 1月1日は休ませていただきます。 * 電話での対応は国内に限らせていただきます。	受付時間 : 9:30 ~ 22:00 (平日) : 10:00 ~ 18:00 (土・日・祝日) * 1月1日は休ませていただきます。 * 電話での対応は国内に限らせていただきます。

故障かな？と思ったら

電源プラグが外れていたり、アンテナ線が外れていたりしていると故障とまちがえることがあります。お問い合わせ先に連絡する前に次のことを一応ご確認ください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求め先にご相談ください。

故障とまちがえやすい現象

下表に示す症状は、故障ではない場合があります。危険のないことをご確認のうえで、修理をご依頼になる前に下表の内容をご確認ください。

	このようなときは	良くある事例	ここをお調べください
T V ・ P C 共 通 編	画像が表示されず、電源ランプが点灯しない	電源接続が不適切	電源コードや電源コネクタの接続状態を確認してください。 電源スイッチをもう一度押してみてください。
	電源ランプが緑色に点灯しているのに、画像が表示されない	明るさが低すぎる 蛍光管が寿命である	明るさ、コントラストを明るくしてください。 液晶テレビの蛍光管の寿命は約 50,000 時間です。蛍光管の交換は、「FLORA 安心コールセンター」にご依頼ください。
	表示が暗い		
	画像が尾を引いて見えたり、表示が暗い	周囲温度が低すぎる	液晶テレビの仕様合った温度に設定してください。
	静止画を連続表示すると残像が発生する	液晶パネルの特性です。 * 時間をおくと正常に戻ります。	
	表示上に黒点（光らない点）や輝点（光ったままの点）がある	液晶パネルの特性です。 * 有効画素に対して 0.005% 未満の黒点や輝点が発生します。故障ではありません。	
	画面が出ない 音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切替ボタンの切り替え位置の不一致	入力切り替え位置を合わせてください。
	画面は出るが音が出ない	音量調整が 0 になっている 消音ボタンを押している オーディオケーブルが接続されていない	音量ボタン（ ）を押してみてください。 もう一度消音ボタンを押してみてください。 オーディオケーブルを接続してください。
ラジオに雑音が入る	ラジオなどを近くで使っている	近くでラジオなどを使用しますと、雑音が入る場合があります。液晶テレビより離してご使用ください。	
T V 編	カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの調整が -（淡）側いっぱいになっている	映像設定で色の濃さを調整し、+ にしてみてください。
	画像が 2 重 3 重に映る（ゴースト）	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる	ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 アンテナの向きがずれていないかお調べください。
	雪が降っているような画面になりハッキリしない（スノーノイズ）	アンテナの向きが正しくない アンテナ線が外れている	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 液晶テレビ背面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。
	リモコンで操作できない	リモコン送信機の電池の ⊕ ⊖ が逆に入っている リモコン送信機の電池の寿命	電池を正しく入れてください。 電池を新しいものに交換してください。
	D3/D4 モードで表示したときに、画面にノイズが目立つ		本機では、ディスプレイのパネル解像度を越える D3/D4 モードは圧縮表示となるため、画像によってはノイズが目立つことがあります。この症状は D3/D4 信号を圧縮して表示する仕様上避けられない現象です。 接続機器によっては、出力を D3/D4 以外に設定できる場合があります。その場合はほかのモードに切り替えてみてください。
D4 映像が表示されない	ビデオ 1 入力端子の S 1 映像入力端子と D4 入力端子に同時に接続されている	S1 映像入力端子を外してみてください。	
P C 編	"入力信号がありません" のメッセージが表示された	信号接続が不適切	パソコンの電源状態をご確認ください。 ディスプレイケーブル接続状態をご確認ください。 入力信号の仕様をご確認ください。
	電源ランプが橙色に点灯し、画像が表示されない		
	"サポート外信号です" のメッセージが表示された	入力信号が液晶テレビの仕様合っていない	入力信号の仕様をご確認ください。 ディスプレイケーブルの仕様をご確認ください。
	大きな縦縞が見える	クロックが合っていない	自動調整またはクロックの調整を行ってください。
横縞や文字のにじみが見える	フェーズが合っていない	自動調整またはフェーズの調整を行ってください。	

警告

万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。



アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

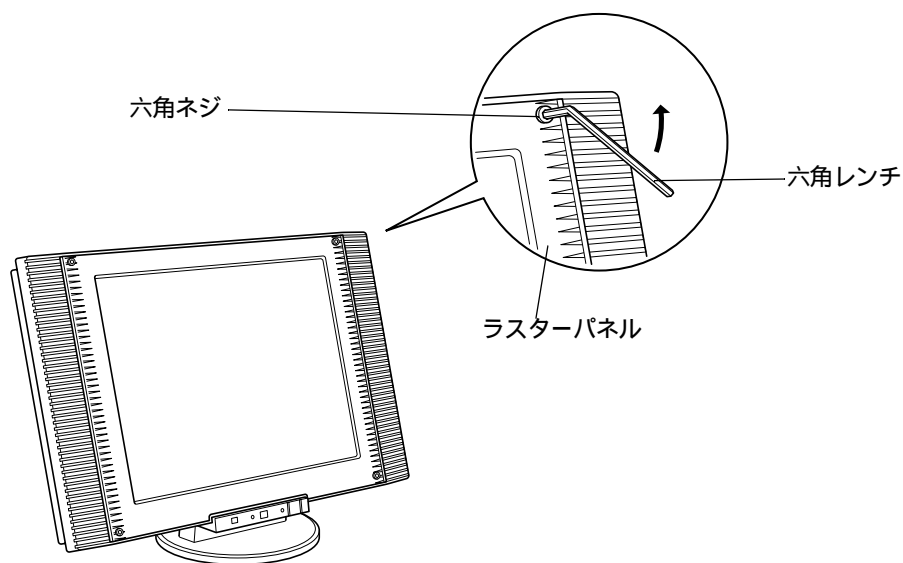
ラスターパネルの取り外し・取り付け

ラスターパネルは取り外し、取り付けが可能です。外光反射によって画面が見づらい場合など、ラスターパネルを取り外してご使用ください。

ラスターパネルの取り外し、取り付けは下図を参考に、付属の六角レンチでラスターパネル四隅の六角ネジを取り外します。

取り外したラスターパネル、六角ネジ、および六角レンチは大切に保管してください。なお、取り外したラスターパネルは、破損しないよう注意して保管してください。

また、破損、紛失した場合のラスターパネルの入手方法については、「FLORA 安心コールセンター」にお問い合わせください。



英数字

10 キー方式	27
2 カ国語音声の切り替え	20
AC アダプターの接続	9
BS デジタル放送受信チューナーとの接続	15
BS デジタル放送を見る	24
UHF/VHF 混合アンテナ端子への接続	12

あ行

空きチャンネルの飛び越し選局	28
アナログ映像入力端子	16, 35
アフターケア	37
アンテナ線の接続	12
映像設定	22
液晶テレビでの操作	25
お問い合わせ先	37
音を一時的に消す	21
オプション	41
音声設定	22
音声内容の選択	20
音量の調整	19, 25, 31

か行

拡大設定	32
画面表示	20
カラーバランス	32
カラーモード	32
クロック	32
黒レベル	32
故障とまちがえやすい現象	38
コントラスト	32
コンポーネント入力端子	15

さ行

自動節電機能	33
自動調整	32
受信設定	26
仕様	41
消音	21
信号チェックシステム	33
垂直位置	32
水平位置	32
接続コード	14
セレクト (カーソル) ボタンの使いかた	11

た行

地域番号	29
チャンネルの合わせかた	26
チャンネルの切り替え	19, 25
チャンネルの微調整	27
チャンネル番号の表示	20
デジタル映像入力端子 (DVI-D)	17

テレビ / パソコンの切り替え	16, 25
テレビ放送を見る	19

な行

二重音声放送の切り替え	20
入力切換	25
人間工学的ディスプレイ	36

は行

パソコンの接続	16
バックライト	32
バックライトの明るさ調整	25, 31
ビデオカメラとの接続	14
ビデオカメラの画像を見る	24
ビデオとの接続	14
ビデオを見る	24
標準	32
標準設定信号	34
フェーズ	32
プラグ・アンド・プレイ	33
ヘッドホン (ミニ) 端子	11

ら行

ラスターパネルの取り外し・取り付け	39
リモコンに電池を入れる	9
リモコンの取り扱い	10

わ行

ワイドモード	15
ワイドモードの設定	23

仕様

- ・本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- ・この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	C15-LC2100	
液晶タイプ	15型スーパーピュアカラー液晶	
視野角	上下 170度 左右 170度	
明るさ	200cd/m ² (公称)	
コントラスト比	300:1(公称)	
画面寸法	幅 304 × 高さ 228 (mm)	
音声実用最大出力	2W + 2W	
スピーカー	3 × 13 (cm)	
電源	AC100V 50/60Hz 共用	
消費電力	48W (待機時 4W 未満)	
受信チャンネル	VHF 1ch ~ 12ch UHF 13ch ~ 62ch CATV (C13 ~ C38)	
端子	ビデオ 1 D4 映像入力端子 1個 ビデオ 1 S1 映像入力端子 1個 ビデオ 1 音声入力端子 (右)(左) .. 1個 ビデオ 2 映像入力端子 1個 ビデオ 2 音声入力端子 (右)(左) .. 1個	PC 音声入力端子 1個 PC アナログ映像入力端子 1個 PC デジタル映像入力端子 1個 ヘッドホン出力端子 1個
外形寸法	幅 45.6 × 高さ 34.7 × 奥行 17.7 (cm)	
質量	5.0kg	
チルト角度	-5度 ~ 25度	
使用環境	温度 (使用時) 5 ~ 35 温度 (保存時) -10 ~ 60 湿度 (使用時) 20% ~ 80% (結露なきこと) 湿度 (保存時) 20% ~ 80% (結露なきこと) 最大湿球温度 25	
付属品	リモコン送信機 1個 アンテナ接続ケーブル 1本 アンテナアダプター 1個 ACアダプター 1個 ディスプレイケーブル (アナログ) .. 1本 六角レンチ 1個	リチウムコイン電池 (CR2025) 1個 中継接栓 1個 取扱説明書 1冊 電源コード 1本 オーディオケーブル 1本 フェライトコア 2個

オプション

液晶テレビは、オプションのスタンド (壁掛金具付き) をご使用いただけます。

品名	形名	用途
スタンド (壁掛金具付き)	AU6000	・液晶テレビを持ち運ぶときの取っ手として使用する場合 ・液晶テレビを平面に置くときのスタンドとして使用する場合 ・液晶テレビを壁に掛けるときの固定具として使用する場合


詳細については、スタンド (壁掛金具付き) に付属の取扱説明書をご参照ください。

日立カラー液晶テレビモニタ - **PriusView**
取扱説明書

初 版 2001 年 10 月

無断転載を禁止します。

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

 **株式会社 日立製作所**
デジタルメディアグループ

〒 105-8430 東京都港区西新橋 2 丁目 15 番 12 号 日立愛宕別館
